

令和7年度
男女共同参画に関する
市民意識調査結果

令和8年2月

鶴岡市

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査実施の概要	1
第2章 回答者の属性	1
1 性別・年齢	1
2 居住地	2
3 職業	2
4 婚姻の状況	3
5 配偶者の就労	3
6 子の有無	3
7 世帯の構成	4
8 出身地	4
第3章 調査結果の分析	5
1 男女共同参画社会について	5
(1) 男女の地位	5
(2) 固定的な役割分担意識	8
(3) 学校教育での男女共同参画に必要な取組	12
(4) 「男らしさ／女らしさ」に関する周囲からの指摘の経験	13
(5) 指摘を受けた経験の影響	13
2 女性活躍推進について	14
(6) 各分野への女性の意見の反映状況	14
(7) 娘に対する意識	17
(8) 娘が地元を離れる理由	17
(9) 女性活躍推進の取組のために必要な情報	18
(10) 地域や職場でのロールモデルの存在	18
(11) ロールモデルの事例へのニーズ	19
3 生活状況について	20
(12) 生活の中での優先順位	20

(13) 配偶者との役割分担の理想と現状	……………21
(14) 仕事と仕事以外の生活の調和のために必要なこと	……………22
4 職場環境について	……………23
(15) 各種制度の利用について	……………23
(16) 男性の制度利用に対する考え	……………24
(17) 子育ての男女共同のために職場に必要な取組	……………25
5 地域活動について	……………26
(18) 地域での助け合い、相談環境の有無	……………26
(19) 防災活動への女性の参画しやすさ	……………26
(20) 女性が地域の役員になることの効果	……………27
(21) 女性が地域活動に参加しやすくなるために必要なこと	……………27
6 DV(ドメスティック・バイオレンス)について	……………28
(22) パートナーからの暴力等の経験とその後の対応	……………28
(23) DV 予防のために必要な取組	……………30
7 LGBT 等性的少数者について	……………31
(24) 性の多様性に関する用語の認知度	……………31
(25) 性的少数者支援のために必要な取組	……………31
8 行政による取組について	……………32
(26) 男女共同参画社会実現のために行政に求める取組	……………32
第4章 資料[調査内容]	……………34

第1章 調査の概要

1 調査目的

本市では、第2次鶴岡市男女共同参画計画において「男女共同参画と互いに尊重し合う社会づくりの推進」を目標として掲げ、各種施策に取り組んでいる。第3次男女共同参画計画の策定及び男女共同参画に資する施策の検討のため、本テーマに関する市民の意識や生活実態等の把握を目的として調査を実施した。

2 調査実施の概要

- (1) 調査期間:令和7年9月19日~10月10日
- (2) 調査方法:インターネットによるオンライン調査
- (3) 調査対象:18歳以上の鶴岡市在住者
- (4) 回答数:402件(うち男性150件、女性249件、その他3件)
- (5) 調査主体:鶴岡市企画部政策企画課

第2章 回答者の属性

1 性別・年齢

性別 年齢(歳)	男性	女性	その他	合計	構成 (%)	鶴岡市人口 構成(%)
18,19	2	0	0	2	0.50	1.85
20~29	10	30	0	40	10.00	8.21
30~39	18	53	1	72	17.90	10.12
40~49	31	54	2	87	21.60	13.69
50~59	51	82	0	133	33.10	15.54
60~69	23	12	0	35	8.70	16.73
70以上	15	18	0	33	8.20	33.87
合計	150	249	3	402	100.00	100.00

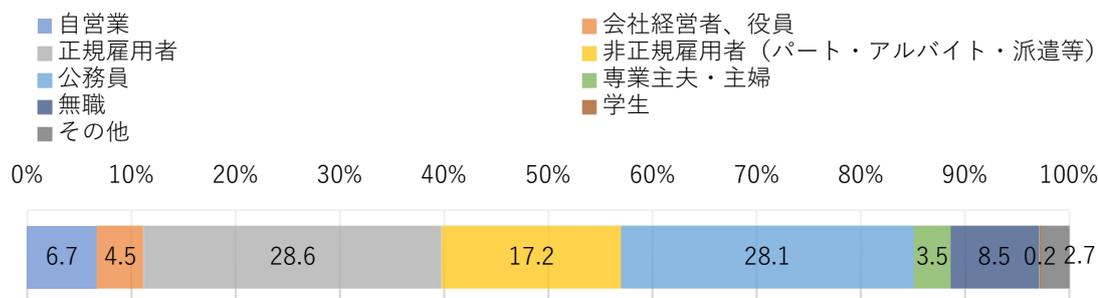
2 居住地

性別 地域	男性	女性	その他	合計	構成 (%)	鶴岡市人口 構成 (%)
鶴岡	120	188	2	310	77.11%	72.96%
藤島	11	16	0	27	6.72%	7.65%
羽黒	8	10	0	18	4.48%	6.16%
櫛引	2	17	1	20	4.98%	5.43%
朝日	2	7	0	9	2.24%	2.78%
温海	7	11	0	18	4.48%	5.02%
合計	150	249	3	402	100.00%	100.00%

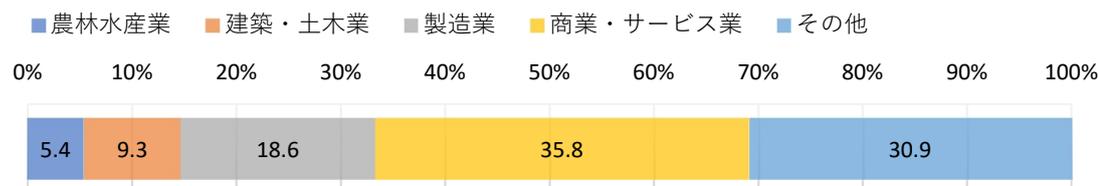
【グラフの見方について】

- 調査結果はすべて質問の回答者総数に対する割合 (%) で表しており、四捨五入の処理により合計が 100%にならない場合がある。また、複数回答の質問では合計が 100%を超える。
- 回答者総数について、特に記載がない場合、全体では 402、男性 150、女性 249 とし、性別ごとの回答を比較するものについては、性別「その他」の回答の掲載を省略している。

3 職業



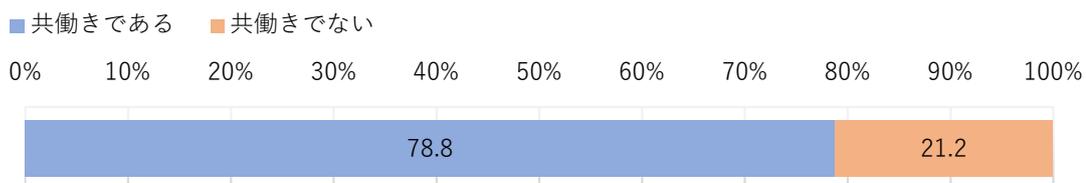
職業の分野 (N = 204)



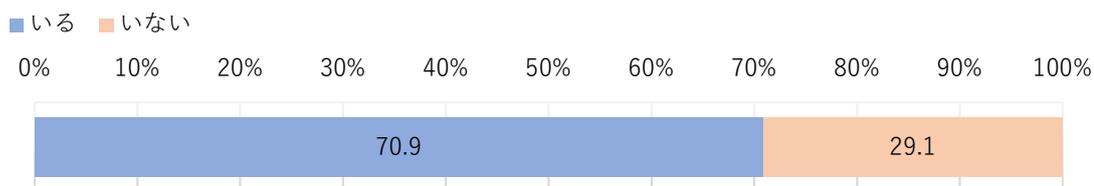
4 婚姻の状況



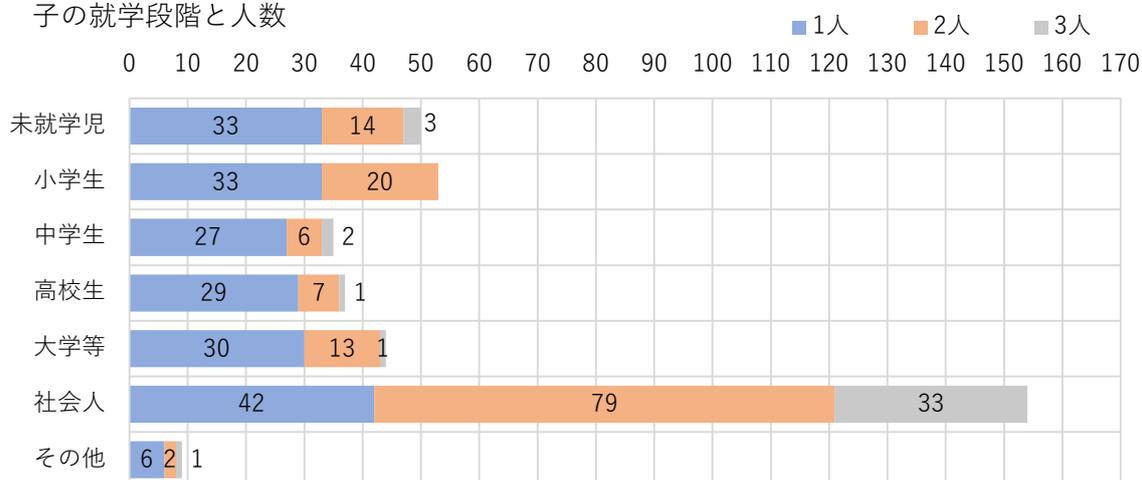
5 配偶者の就労 (N=288)



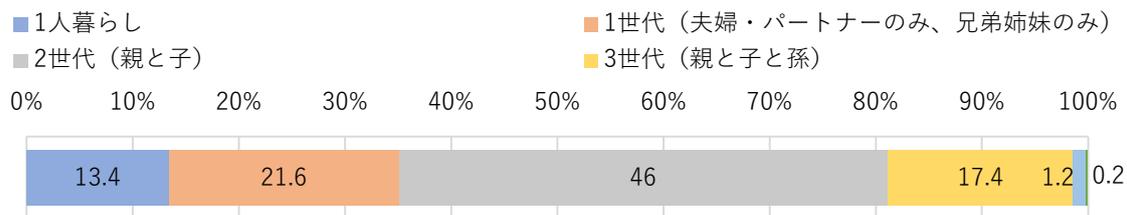
6 子の有無



子の就学段階と人数



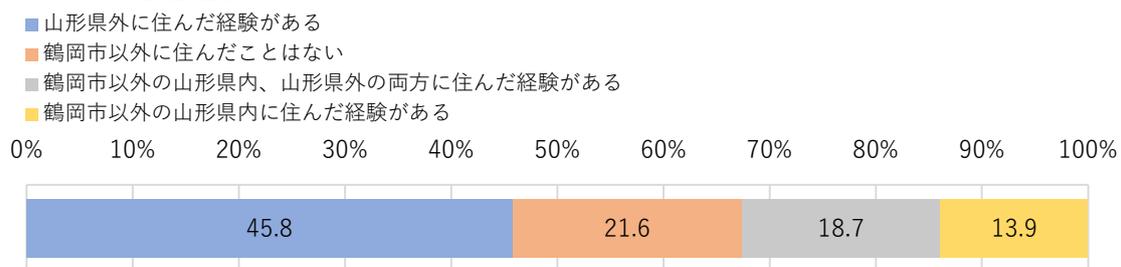
7 世帯の構成



8 出身地



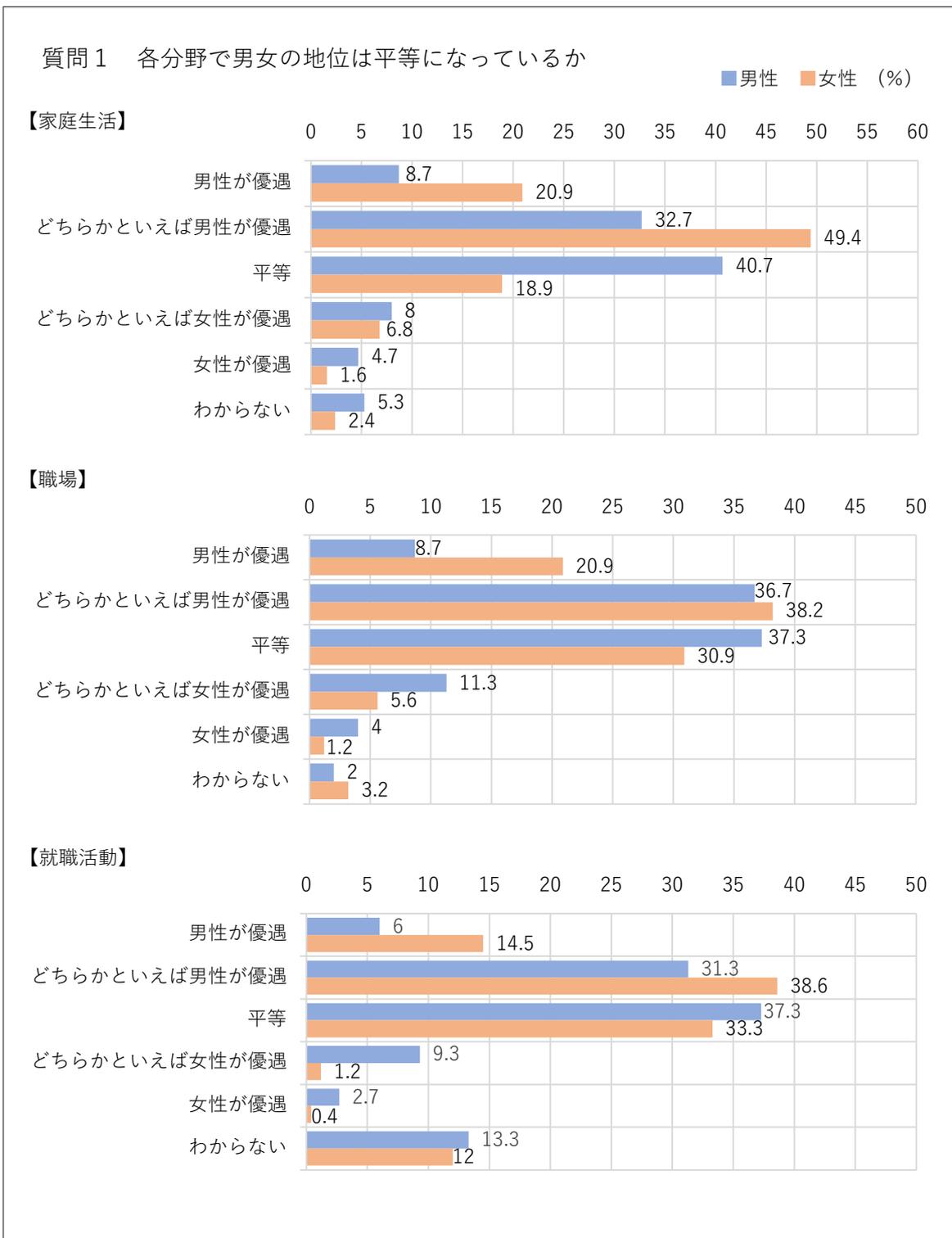
市外での居住経験



第3章 調査結果の分析

I 男女共同参画社会について

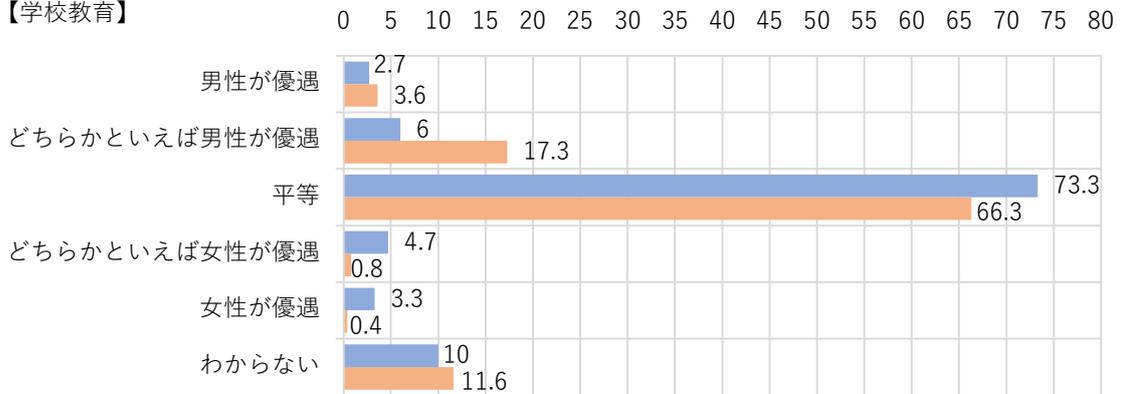
(I) 男女の地位



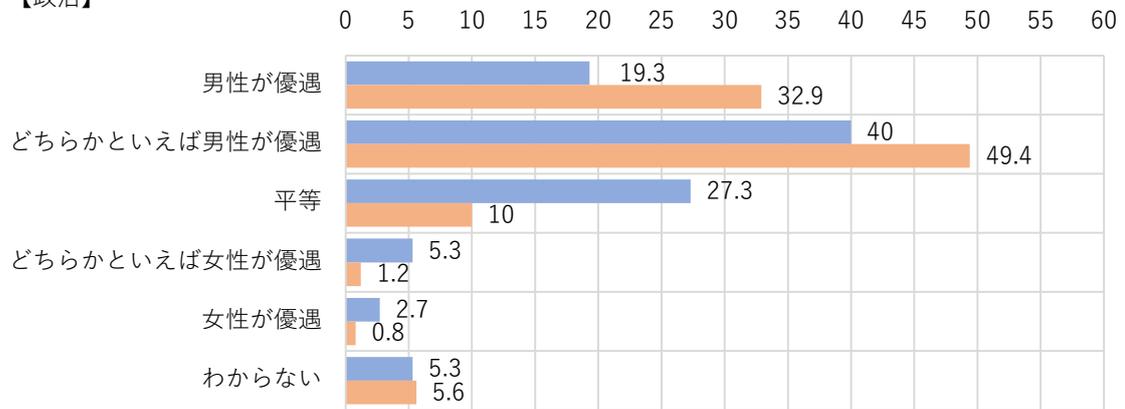
質問1 各分野で男女の地位は平等になっているか

■男性 ■女性 (%)

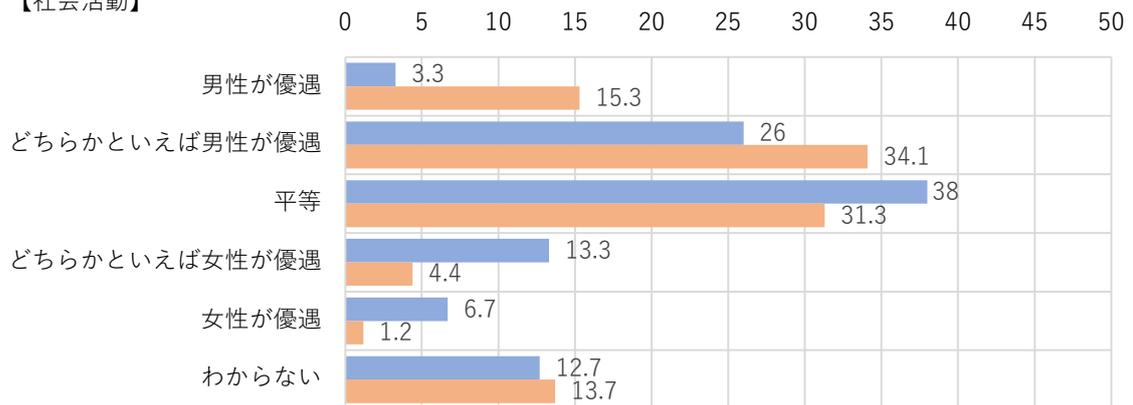
【学校教育】



【政治】



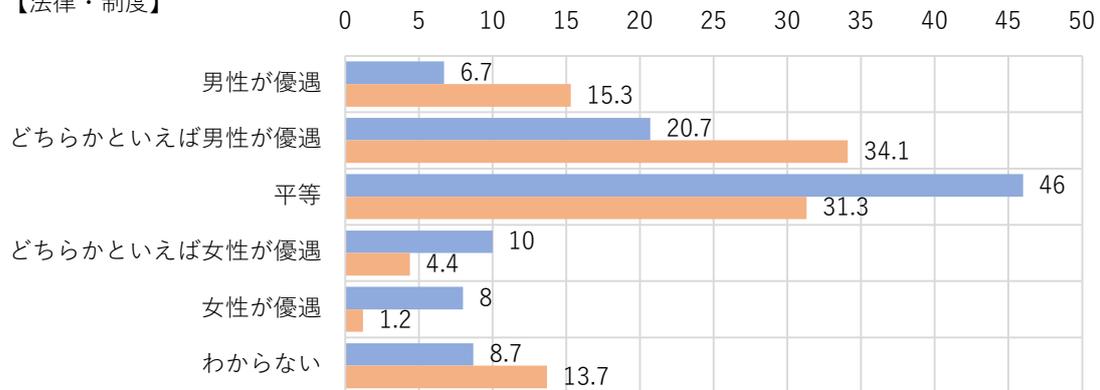
【社会活動】



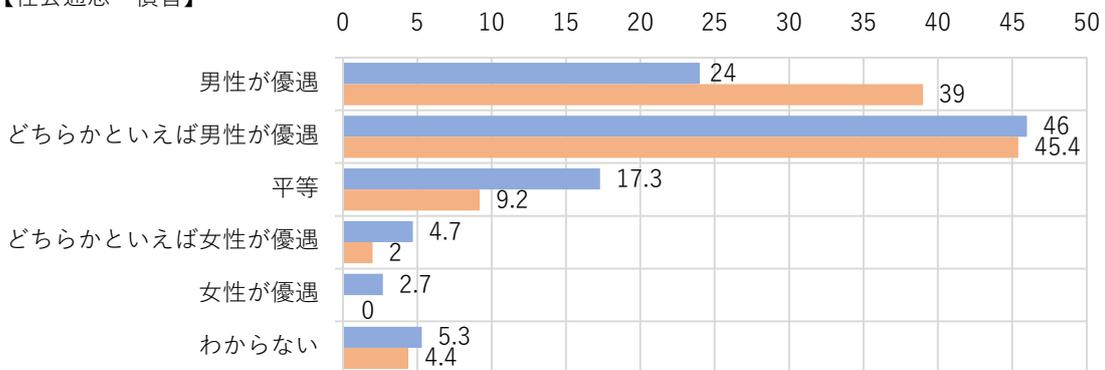
質問1 各分野で男女の地位は平等になっているか

■男性 ■女性 (%)

【法律・制度】



【社会通念・慣習】



[質問1]

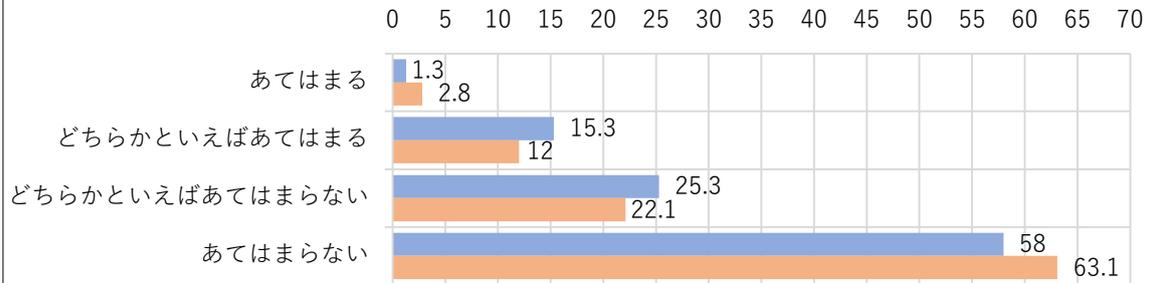
- 各分野での男女の地位については、学校教育の場(男女ともに7割前後が「平等」と回答)を除き、全体的に「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」との回答の割合が高くなっています。
- また、女性の方がより「男性が優遇されている」と考える傾向が強く、特に政治や社会通念・慣習ではその傾向が顕著になっています。
- 広い範囲で男性の方が優遇されていると考えられていることに加え、分野によっては男女で受け止め方に大きな差が生じています。こうした認識の差について理解を促す効果的な情報発信が必要です。

(2) 固定的な役割分担意識

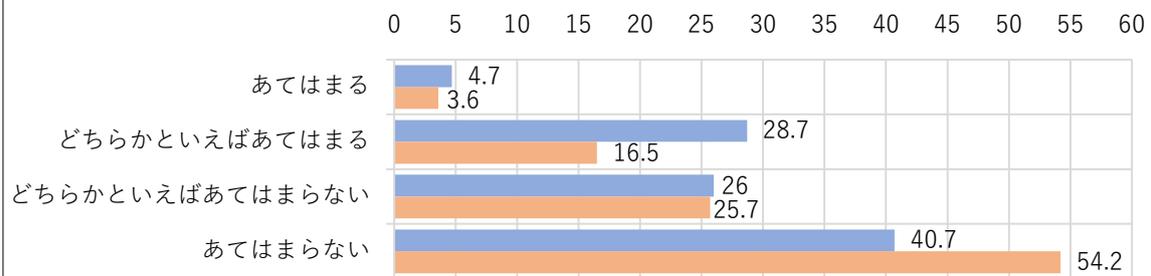
質問2 性別による役割分担や慣習などに対する考え方

■男性 ■女性 (%)

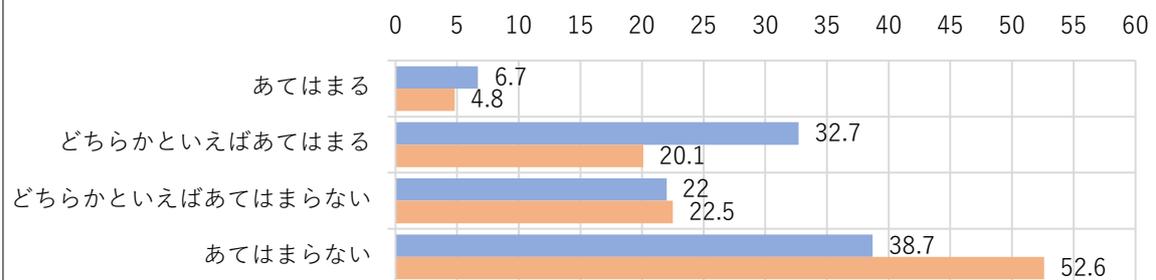
【①男性は外で働き女性は家庭を守るべき】



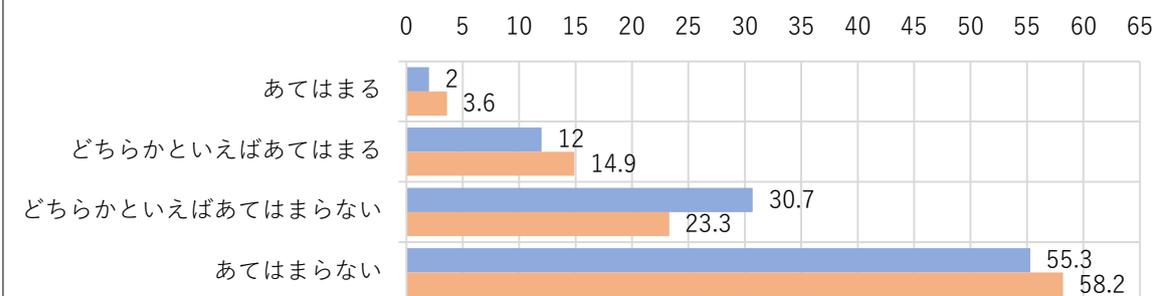
【②子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべき】



【③家族を経済的に養うのは男性の役割だ】



【④公的に重要な決定をする仕事は女性よりも男性が適している】



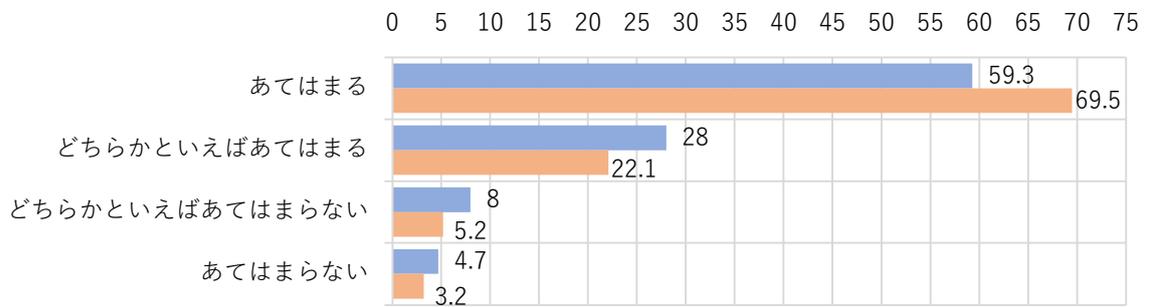
質問2 性別による役割分担や慣習などに対する考え方

■男性 ■女性 (%)

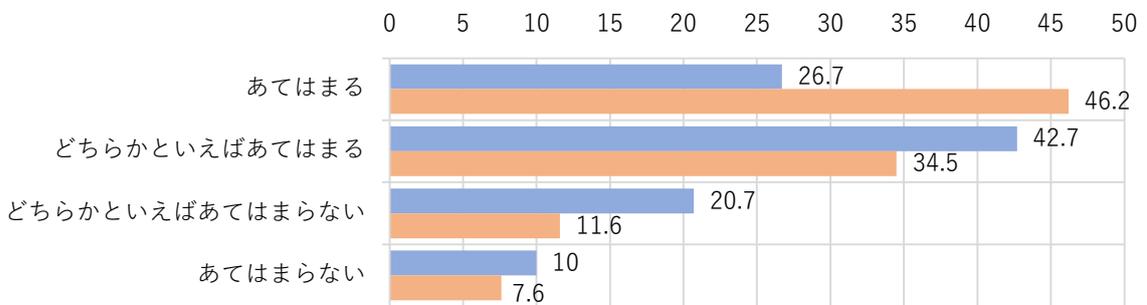
【⑤家事や育児には、男性より女性が適している】



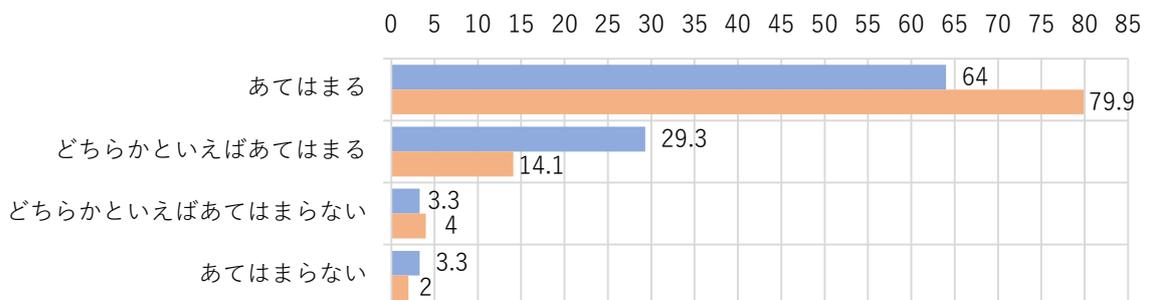
【⑥男性も家事・育児を行うことは、当然である】



【⑦できれば、女性も一生働き続けた方がよい】



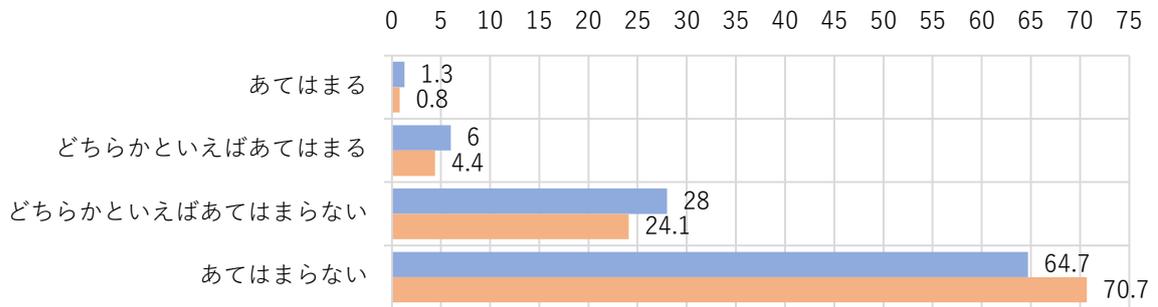
【⑧妻が勤めていれば夫（パートナー）も家事を分担すべきだ】



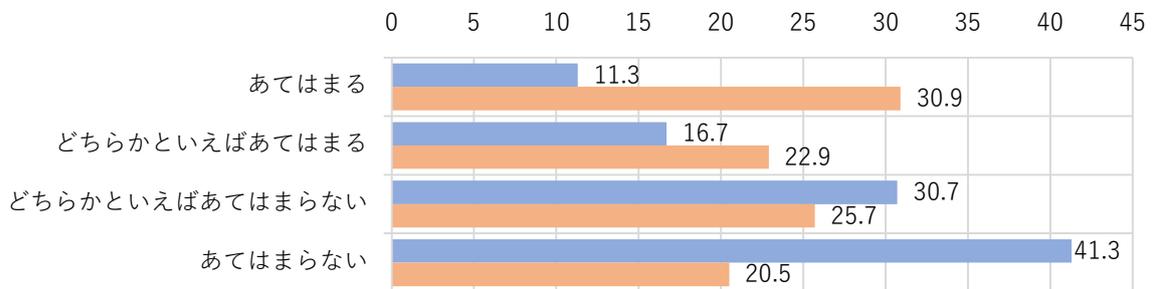
質問2 性別による役割分担や慣習などに対する考え方

■男性 ■女性 (%)

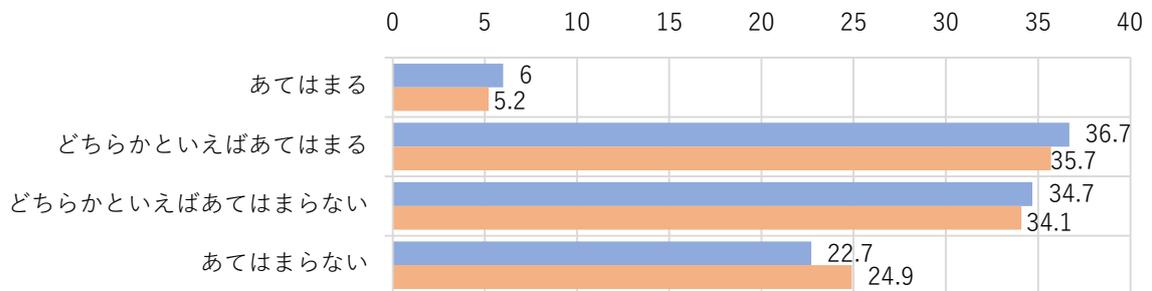
【⑨女性は結婚したら、家事・育児に専念すべきである】



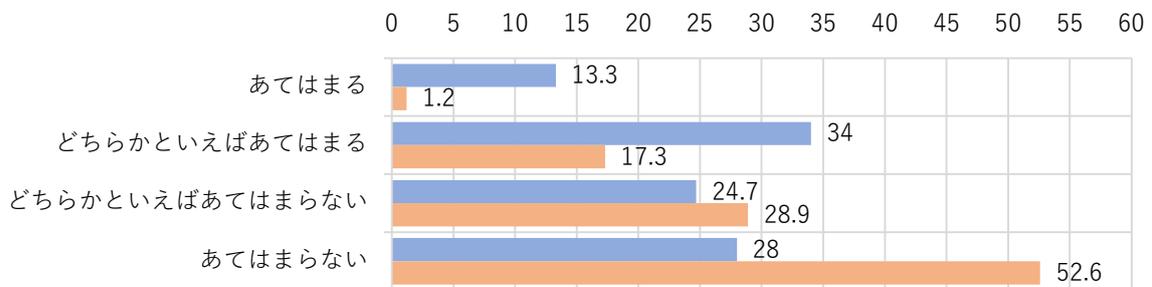
【⑩経済的に自立していれば、あえて結婚する必要はない】



【⑪住んでいる地域は、子育てしやすい社会環境が整っている】



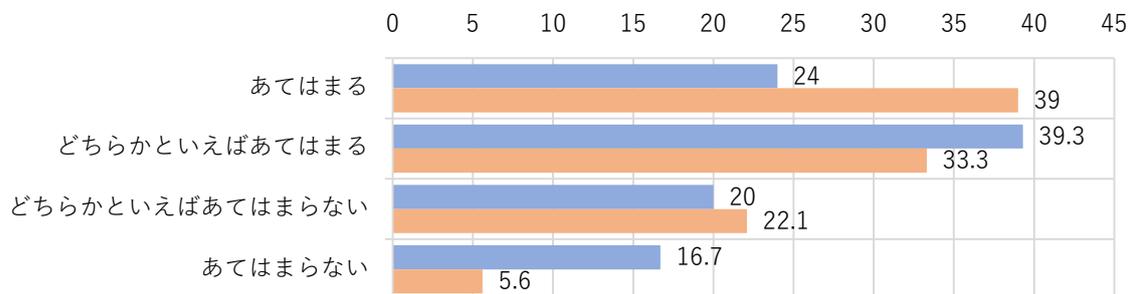
【⑫男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がよい】



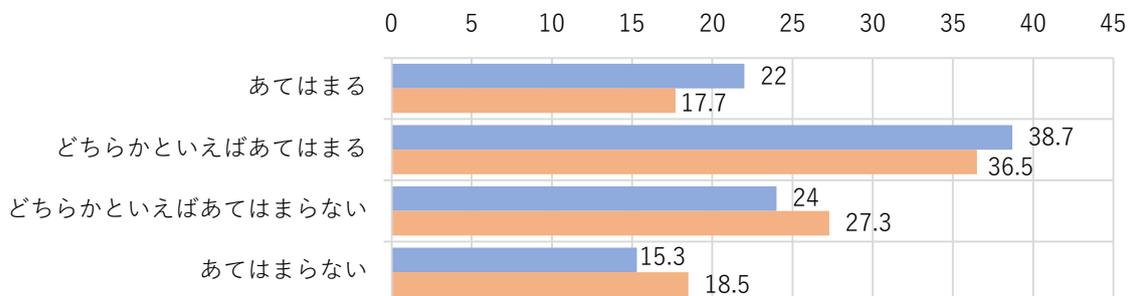
質問2 性別による役割分担や慣習などに対する考え方

■男性 ■女性 (%)

【⑬住んでいる地域は、古くからの考え方やしきたりに縛られることが多い】



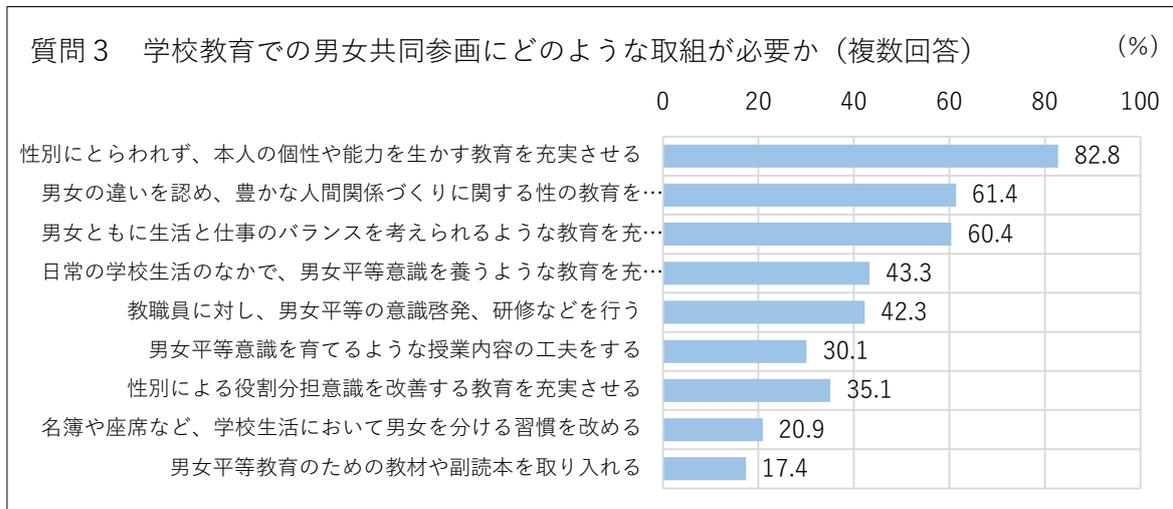
【⑭地域活動には積極的に参加していきたい】



[質問2]

- ①や⑨などの性別の固定的な役割分担には否定的な回答が、⑥や⑧などの男性も家事・育児を行うべきという考えには肯定的な回答が多くなっており、女性が働くことを前提に家事の協働が広く受け入れられていることがうかがえます。
- また一方で、「⑤家事や育児には、男性より女性が適している」には、男性の方が女性よりも肯定的であるなど、性差による役割意識も依然として残っており、女性にとっては仕事と家事・育児等の両方の負担が大きくなる懸念があります。
- ⑪の地域での子育てのしやすさについては賛否が分かれており、また「⑬地域では古いしきたりに縛られる」に対してあてはまると感じる女性の割合が高くなっています。
- 家庭での役割に関する価値観の変化に対し、特に地域では、従来の慣習や文化を背景とした役割分担があり、そのギャップから、女性が「しきたりに縛られる」と感じる状況が生じていると思われます。

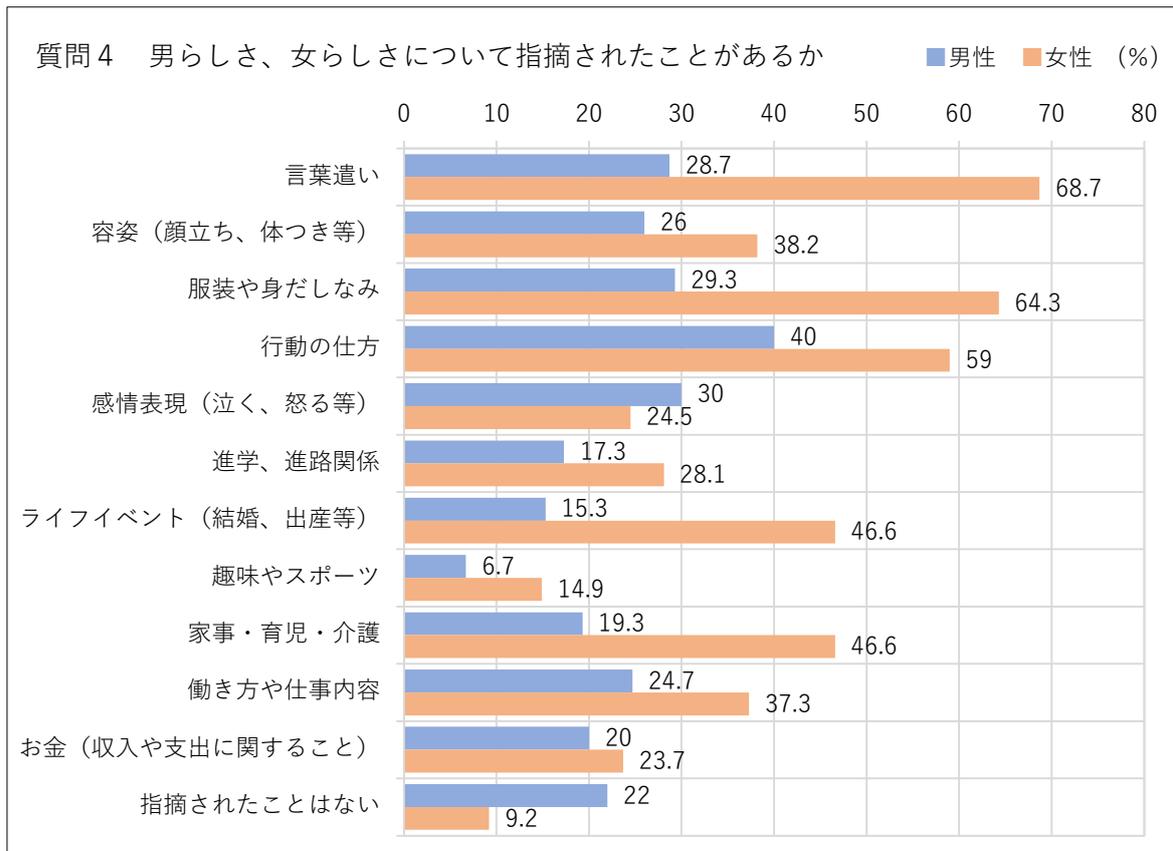
(3) 学校教育での男女共同参画に必要な取組



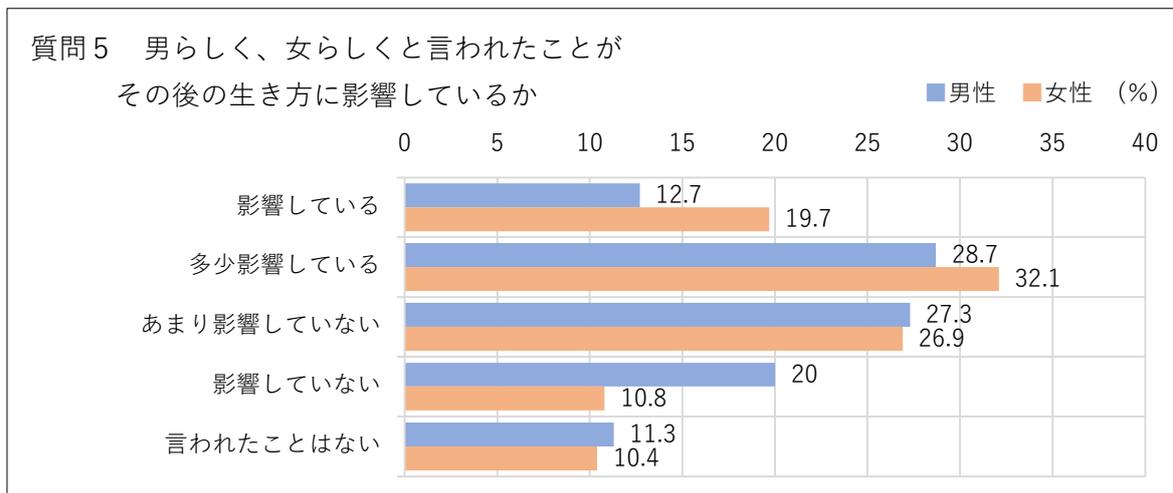
[質問3]

- 学校教育において必要とされる取組については、男女ともに「性別にとらわれず本人の個性や能力を生かす教育の充実」と回答する人が最も多く、全体の 8 割超となりました。また、「男女の違いを認め、豊かな人間関係作りに関する性の教育の充実」を求める声も多くなっています。
- その他の自由記述では、「性別に関係なく個性を伸ばす教育を」という意見と「『平等』にこだわりすぎず、体格差など男女の違いを認め、互いに配慮する」といった内容の意見が多く見られました。
- 性別にかかわらず個性や能力を伸ばせる教育と共に、性の違いを認め、互いを尊重する教育が期待されています。

(4) 「男らしさ／女らしさ」に関する周囲からの指摘の経験



(5) 指摘を受けた経験の影響



[質問4、5]

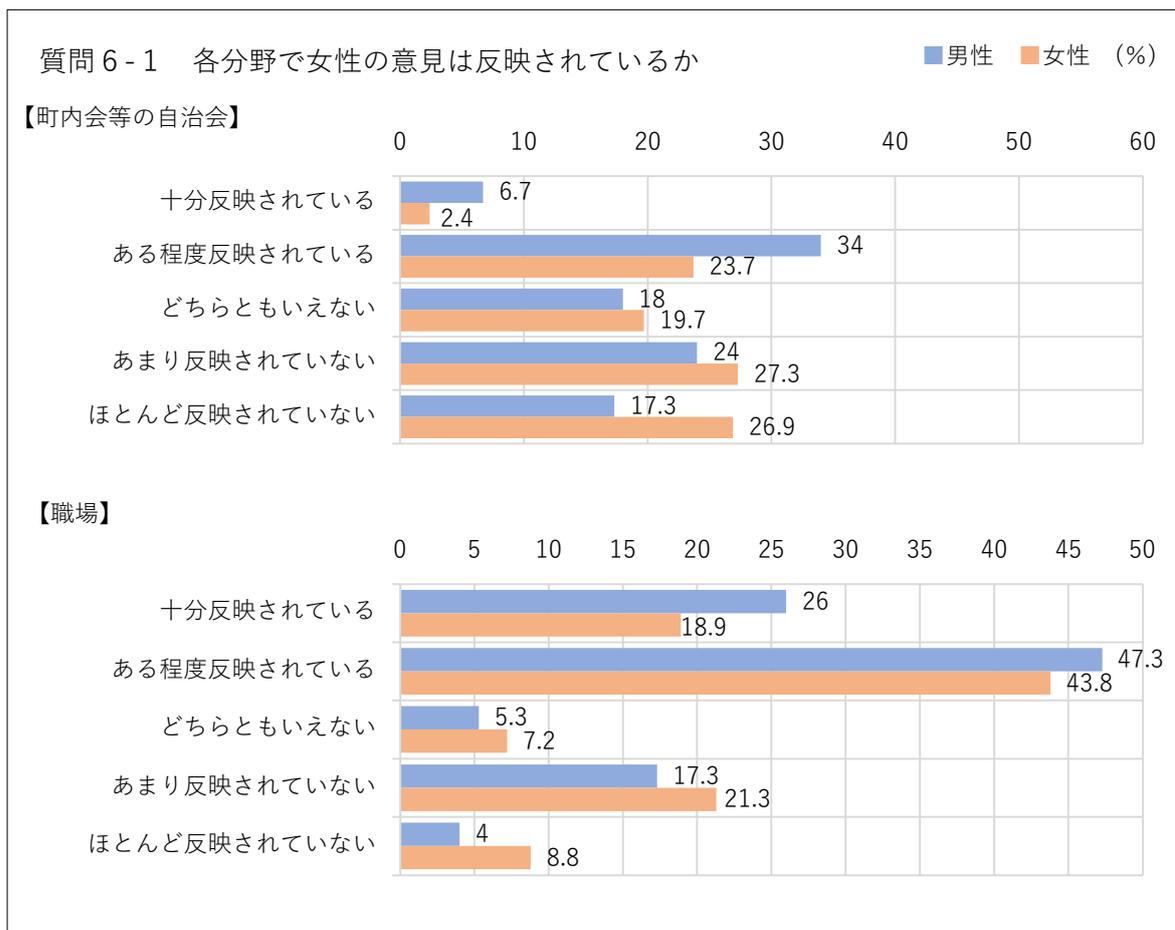
- 過去に、「男らしさ」や「女らしさ」に関して受けた指摘の内容について尋ねた質問では、女性の方が多く指摘を受けたと回答しており、内容は外見や

ふるまいに関すること、結婚・出産や家事・育児に関することが多くなっています。男性も行動の仕方やふるまいに関する指摘が多いですが、女性とくらべて感情表現についての指摘を挙げる割合が多いのが特徴的です。

- 過去に「男らしさ」「女らしさ」の指摘を受けたことについて、その後に「影響している」「多少影響している」と回答したのは男性で4割、女性では5割を超えました。
- 日常生活の中に性別による「らしさ」を求める価値観が存在し、約半数の人がその後の行動や自身の価値観に影響を受けている様子が見えます。

2 女性活躍推進について

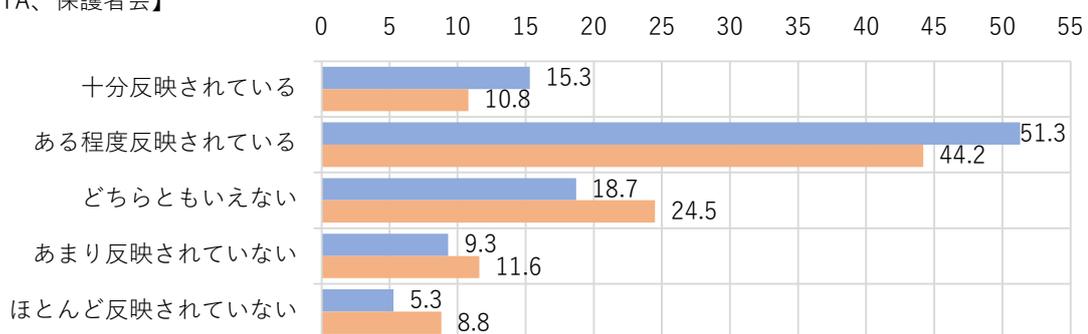
(6) 各分野への女性の意見の反映状況



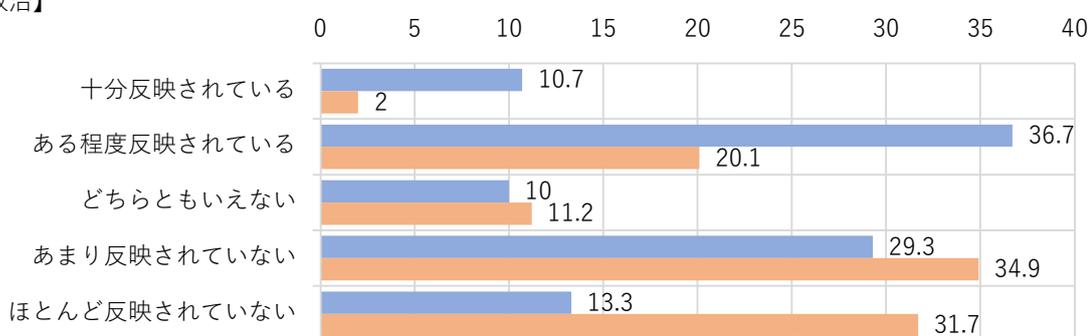
質問6-1 各分野で女性の意見は反映されているか

■男性 ■女性 (%)

【PTA、保護者会】

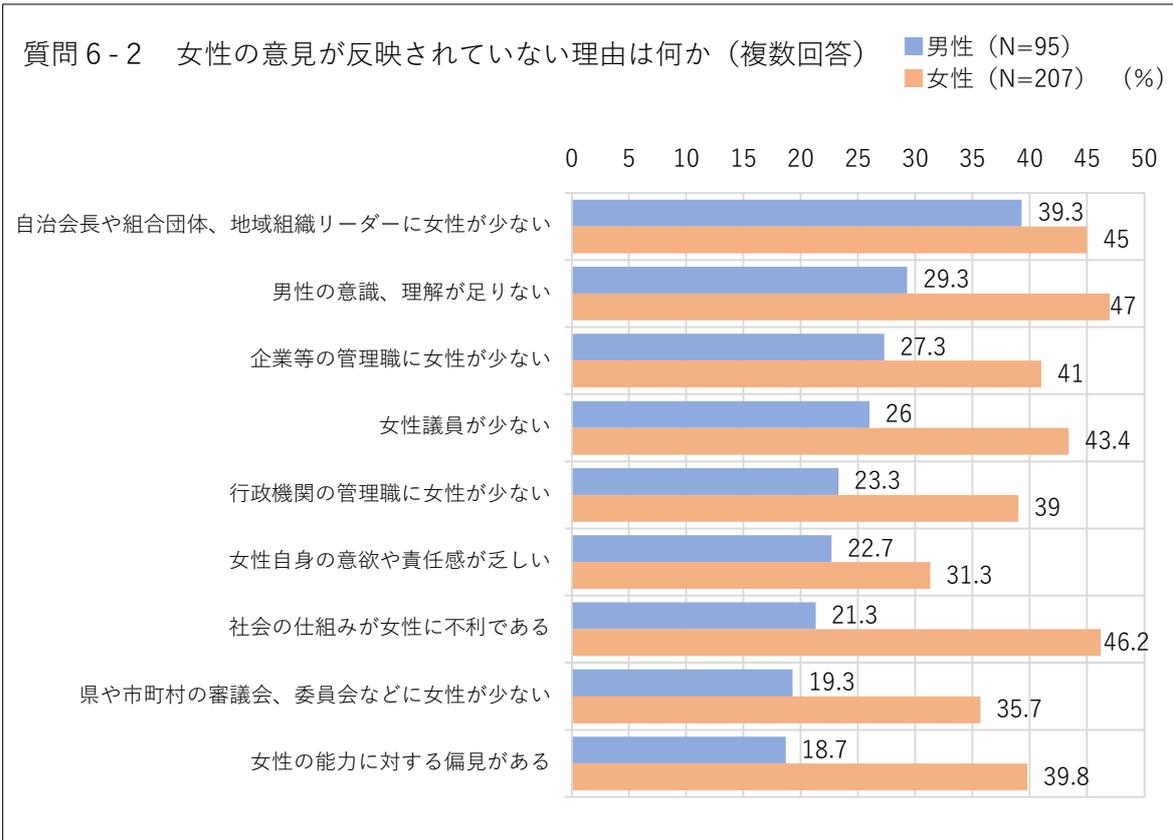


【政治】



【県・市町村の施策】

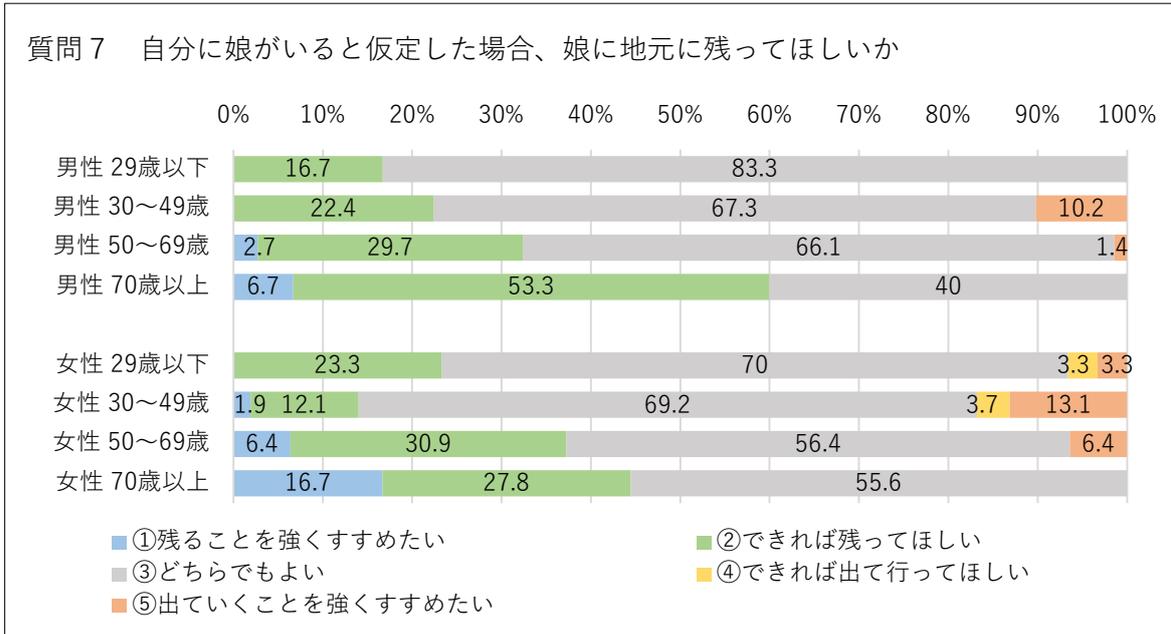




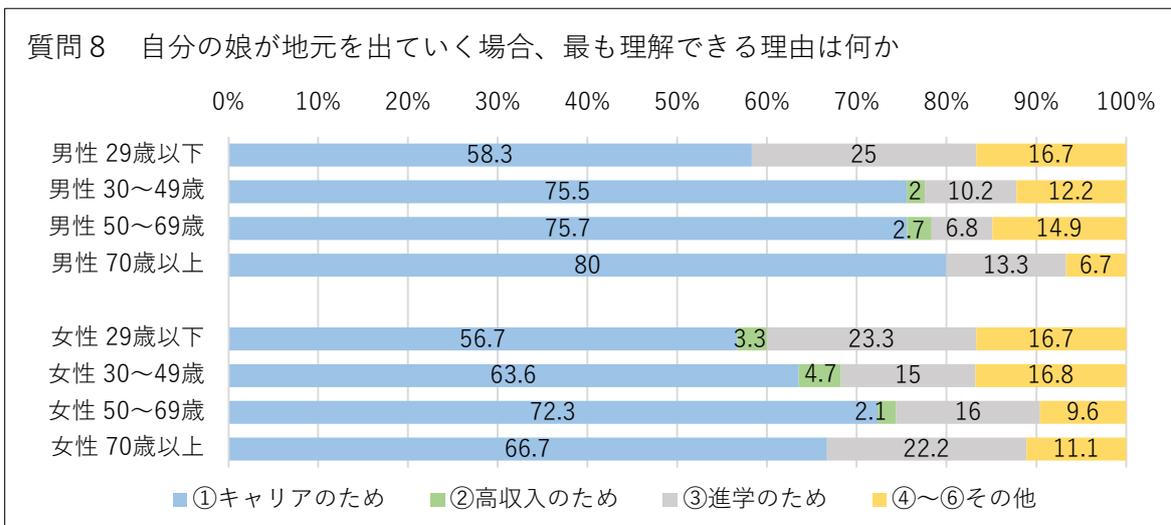
[質問6-1、6-2]

- 職場や PTA などの場面では「十分反映されている」「ある程度反映されている」との回答が男女とも5割を超えています。一方で、自治会や政治については男女で受け止め方に差が生じており、女性の5割以上が「あまり反映されていない」「ほとんど反映されていない」と回答しています。
- 女性の意見が反映されない理由としては、地域のリーダーや企業の管理職など、意思決定の場に女性が少ないことが挙げられているほか、「男性の意識、理解が足りない」「社会の仕組みが女性に不利」「女性の能力に対する偏見」との回答が女性に多く、こちらも男女で差が大きいのが特徴的です。
- 女性が参加しやすい組織構造や仕組みなどの環境整備や意見を言いやすい雰囲気作りとともに、性別に基づく思い込みや偏見に気づくための啓発などが求められています。

(7) 娘に対する意識



(8) 娘が地元を離れる理由



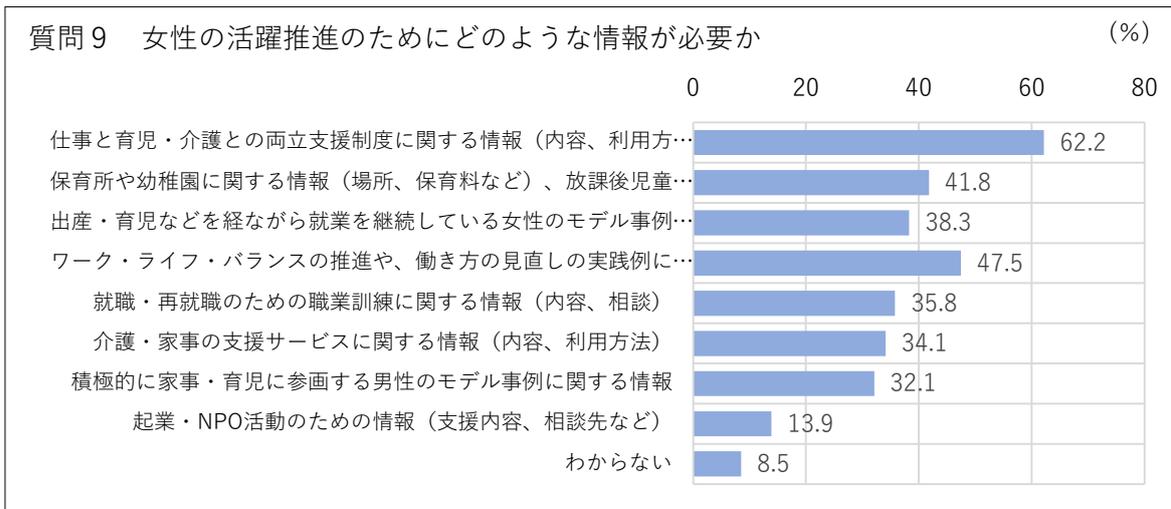
[質問7、8]

- 自分の娘に地元に残ってほしいと考えるかとの問いには、多くが「どちらでもよい」と答え、本人の意思を尊重していますが、高齢になるほど「地元に残ることを強くすすめたい」「できれば残ってほしい」との回答が多くなっています。
- 男性全体の75%、女性全体の66%が、自分の娘が「自分のやりたい仕事や目指すキャリアのため」に地元を出ることについて理解を示しています。地

域では若年女性が希望するキャリアを実現することが難しいと感じていることがうかがえます。

- 若者にとって働きやすい魅力的な職場環境を整えとともに、現在地元で働いている親世代にとっても自分らしく働ける職場づくりが求められています。

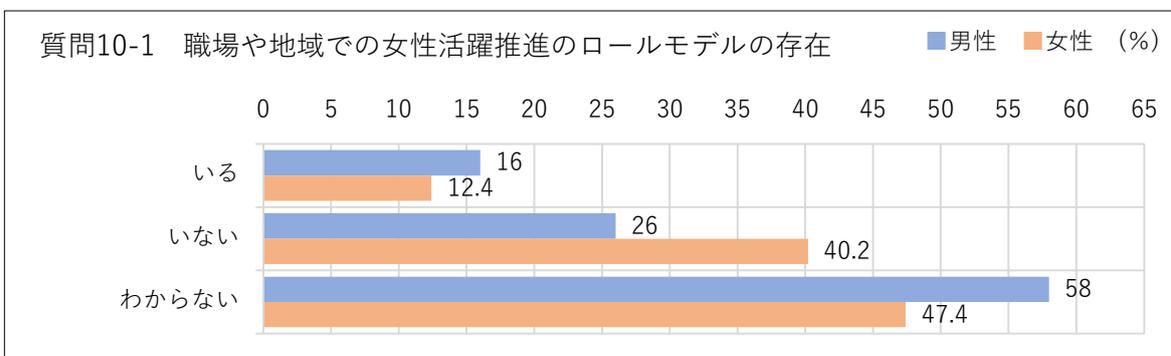
(9) 女性活躍推進の取組のために必要な情報

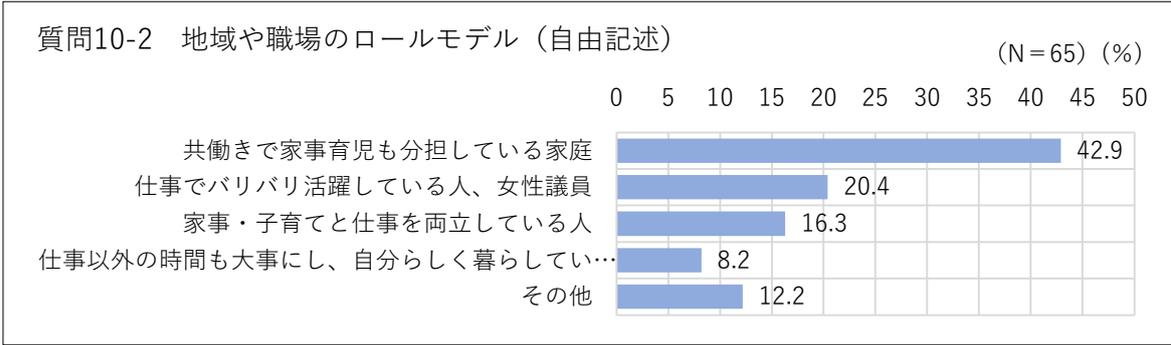


[質問9]

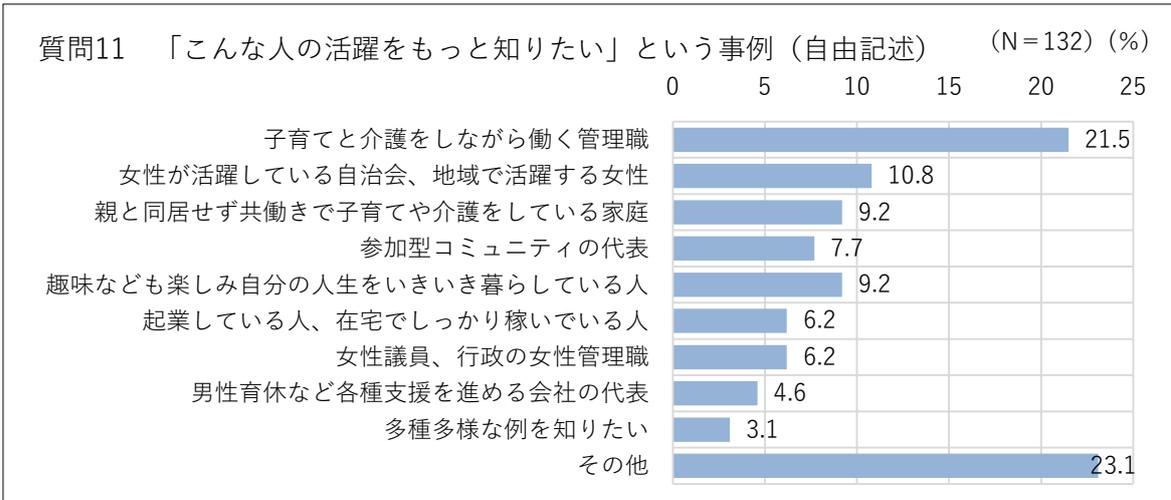
- 女性の活躍を推進するために必要な情報として、制度や支援サービスの具体的な内容や活用のための手続きの方法など、より具体的な内容を選択する傾向が見られます。
- 制度の存在を知らせるだけでなく、内容の詳細や活用方法などをわかりやすく伝える情報提供が求められています。

(10) 地域や職場でのロールモデルの存在





(11) ロールモデルの事例へのニーズ

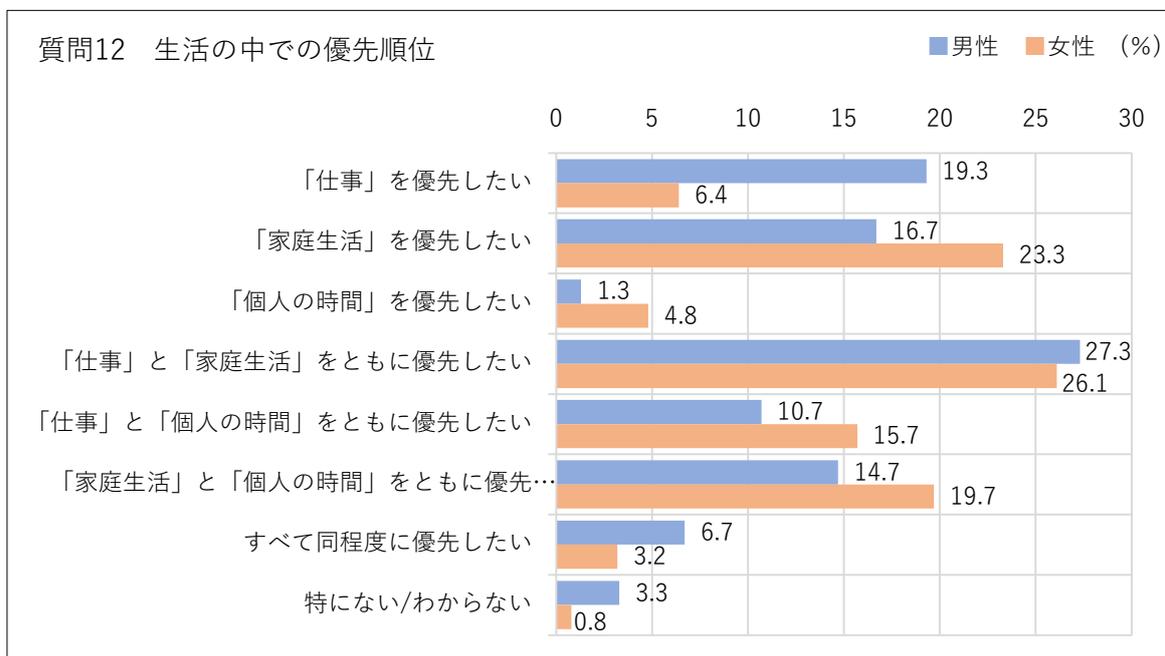


[質問 10-1、10-2、11]

- ロールモデルとなる人がいるとの回答は男女とも多くはなく、「わからない」とする回答が最も多くなりました。特に若年層ほど「わからない」との回答が多く、ロールモデルの存在そのものを意識していない人も多いと思われます。
- 具体例についても、半数近くの方が質問に添えた回答例（共働き夫婦で家事育児を分担し、互いのキャリアを支え合っている家庭）を挙げています。
- 知りたい事例としては、家庭や介護と仕事を両立している家庭や女性が活躍している自治会などが挙げられました。
- 特に親と同居しない夫婦共働きの例に対する関心が高く、核家族の家事・育児・介護と仕事との両立に課題を感じていることがうかがえます。

3 生活状況について

(12) 生活の中での優先順位

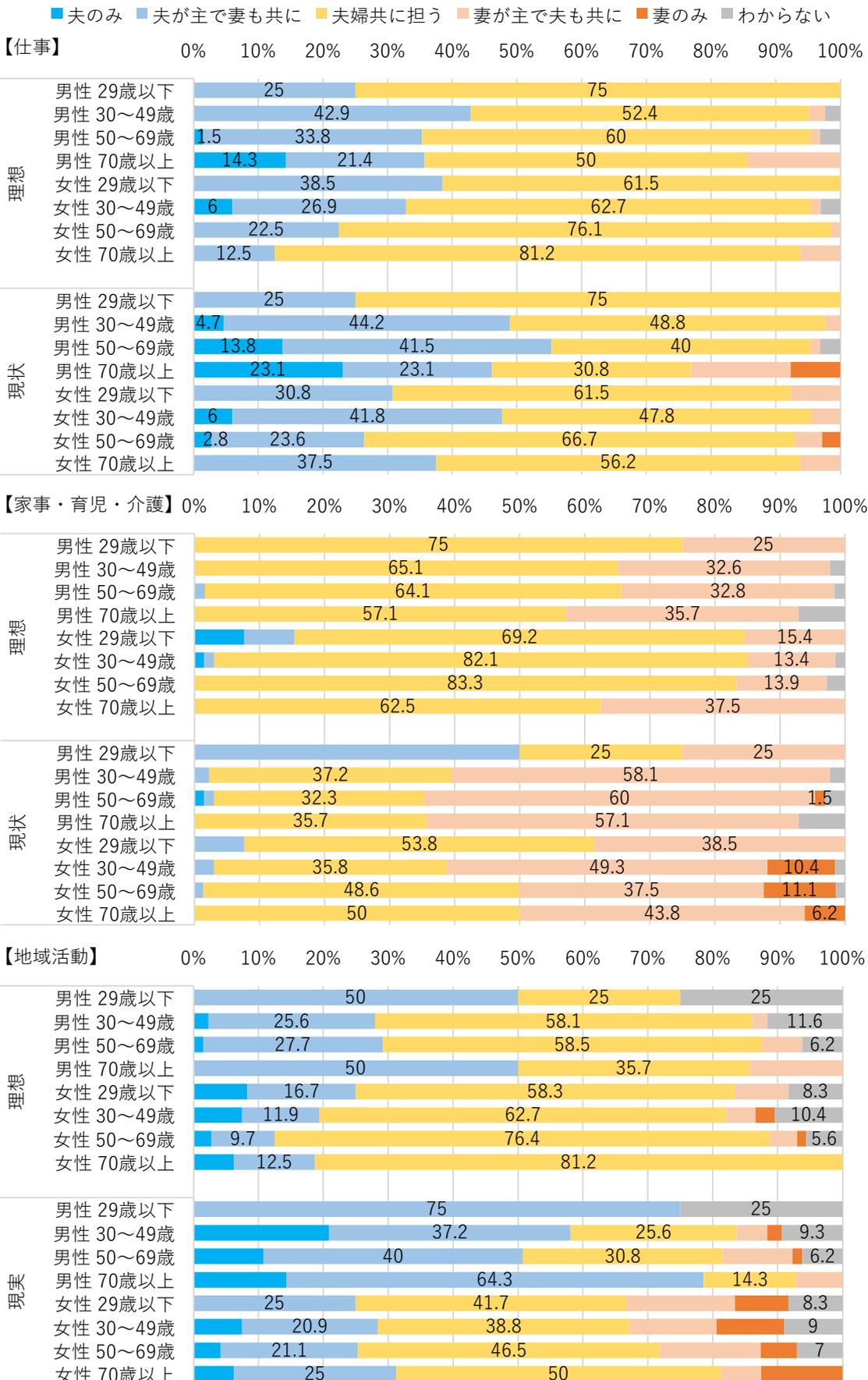


[質問12]

- 男女ともに「仕事と家庭生活の両方を優先したい」と回答した人が最も多く、働くことと家庭の両立を重視する考え方が幅広く共有されていることがわかります。
- 男性の約2割が仕事を、女性の約2割が家庭生活を優先したいと回答していること、女性の方が男性より個人の時間を優先したい意向があることも特徴的です。

(13) 配偶者との役割分担の理想と現状

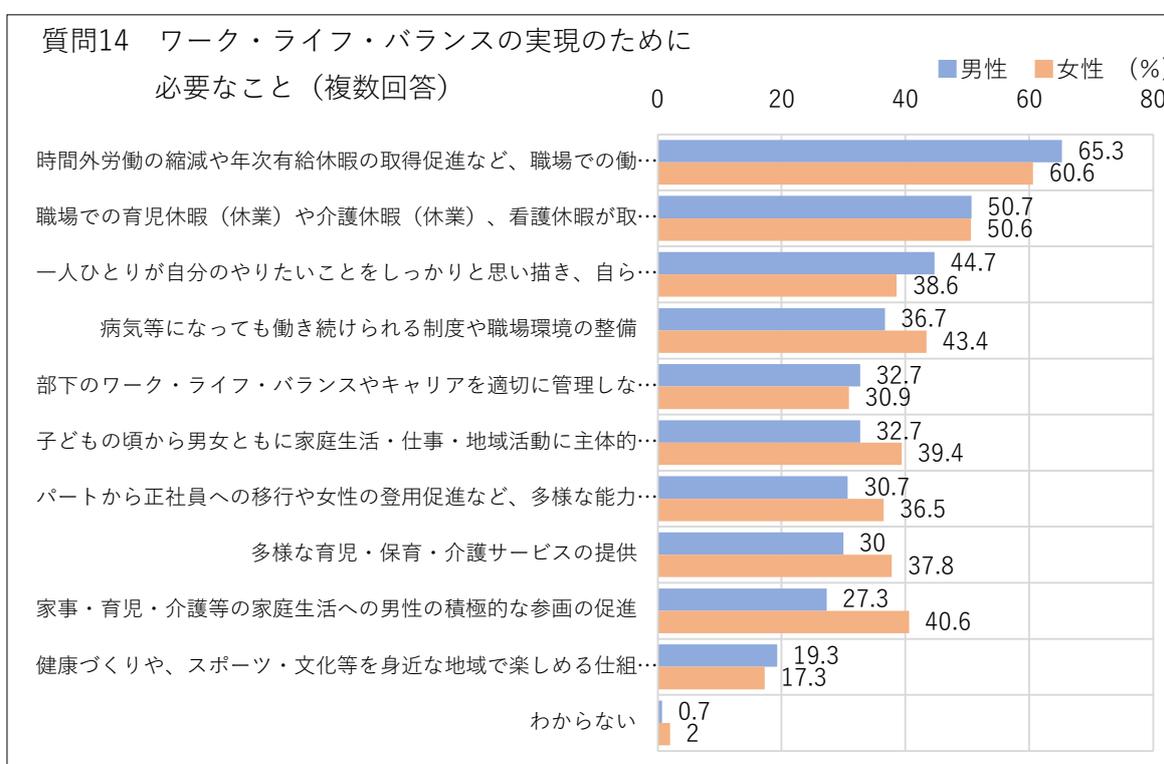
質問13 配偶者との役割分担についての理想と現状



[質問 13]

- 配偶者との役割分担について、多くの人が仕事、家事・育児・介護、地域活動のいずれも「夫婦がともに担う」ことを理想としていますが、仕事と地域活動は夫に、家事・育児・介護は妻に負担がかかる傾向があります。
- 地域活動については、「わからない」との回答も多く、地域活動に関わりの薄い市民が一定数いることがうかがえます。
- 現状と理想の差は、不本意な役割分担であることを表しています。特に家事・育児・介護と地域活動について、役割分担の見直しが求められます。

(14) 仕事と仕事以外の生活の調和のために必要なこと

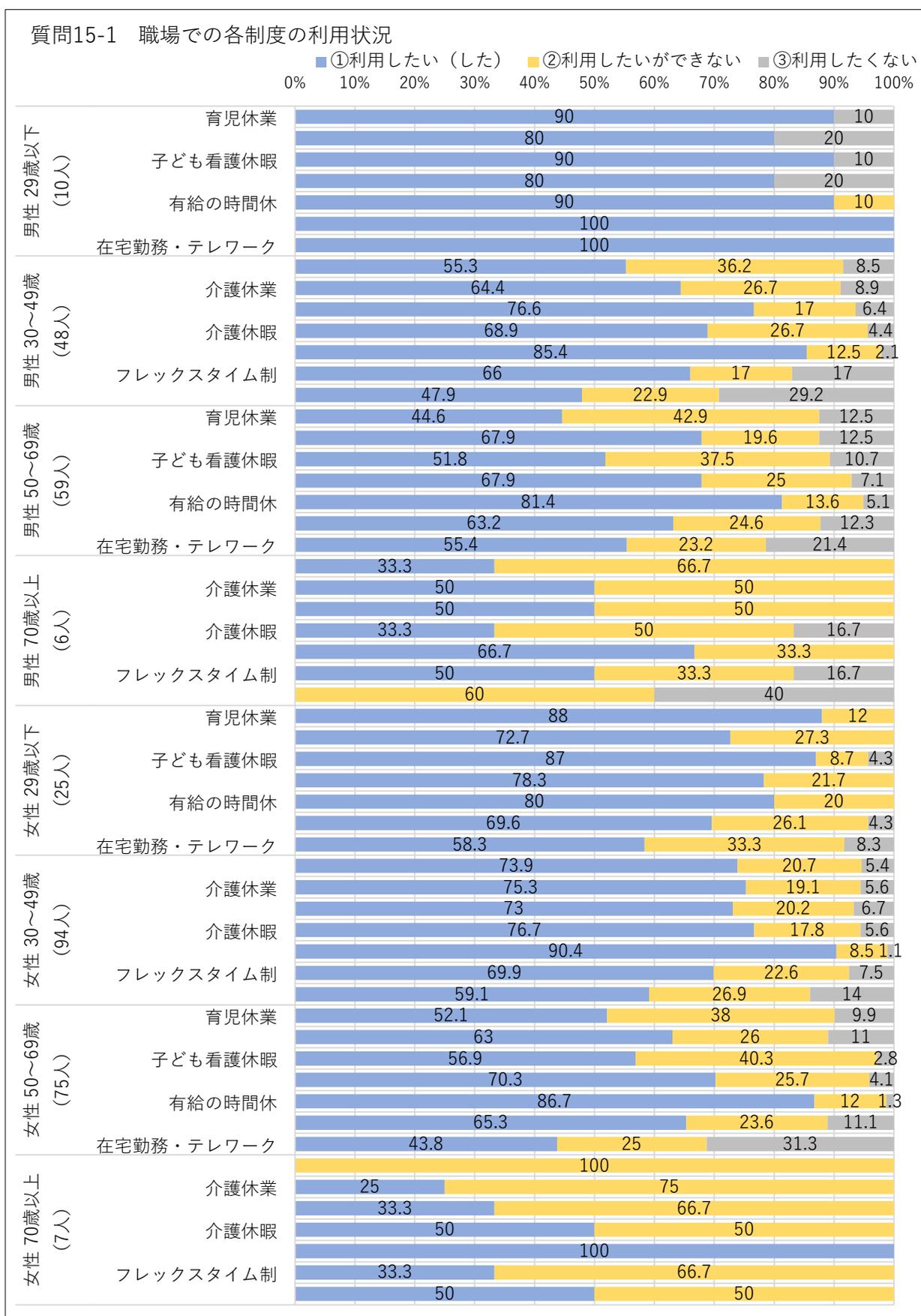


[質問 14]

- 男女ともに、長時間労働の是正や働き方の柔軟性の確保を挙げる割合が高くなっています。また、女性は家事・育児の分担、育児・介護支援策の充実を挙げる割合も高い傾向があります。その他の自由記述では、給与の増額や減税などによる収入増を挙げる人も多く見られました。
- 労働時間や働き方の見直しなどの労働環境の改善とともに、家庭や地域での支援の強化が求められていることがうかがえます。

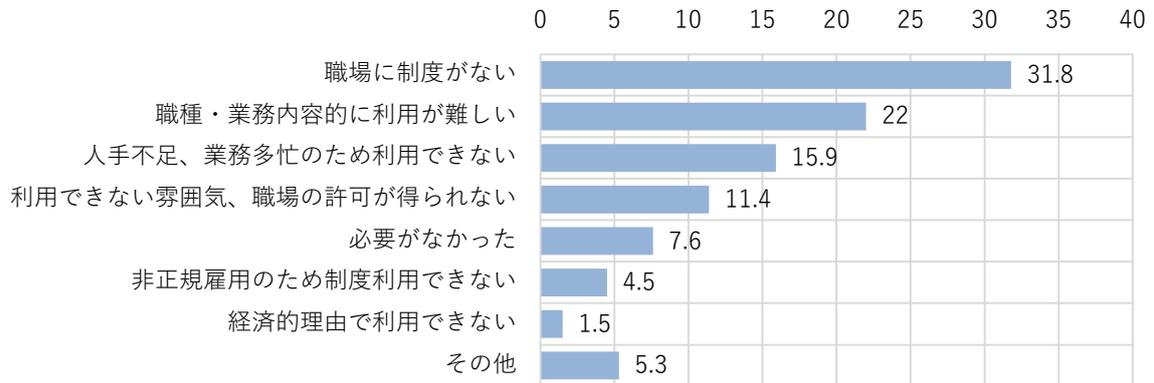
4 職場環境について

(15) 各種制度の利用について



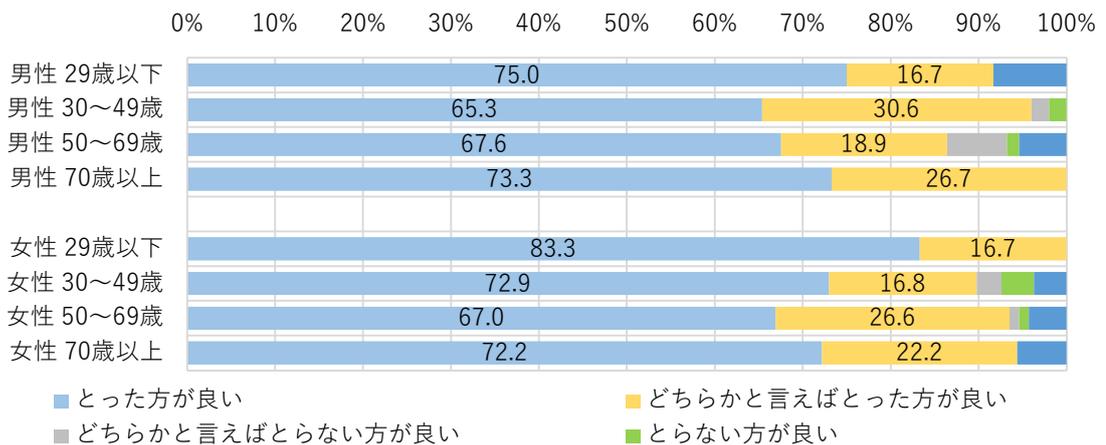
質問15-2 各制度を利用できなかった理由（自由筆記）

(N=132) (%)



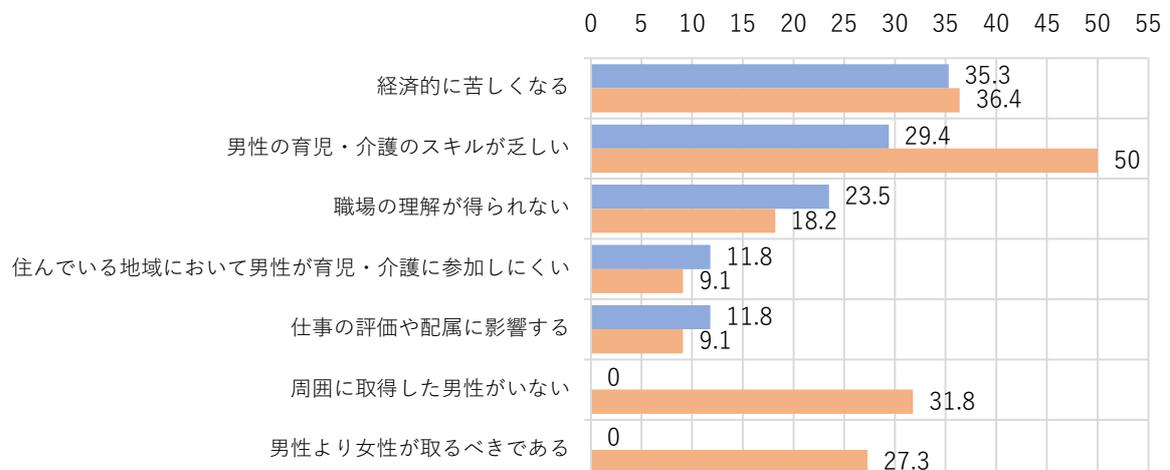
(16) 男性の制度利用に対する考え

質問16-1 男性による育児休業や介護休業・休暇等の取得について

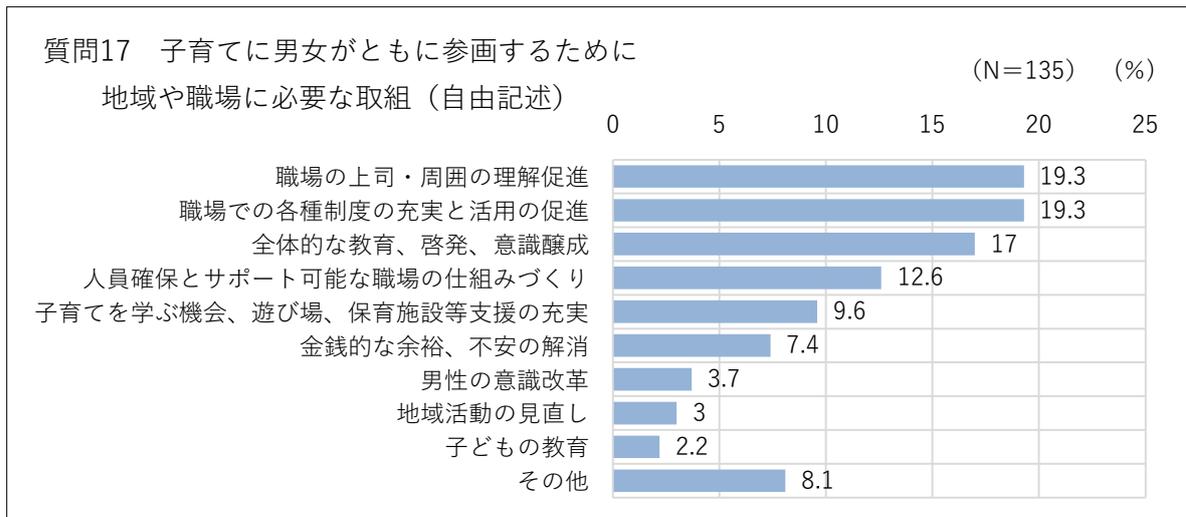


質問16-2 男性の育児休業他制度利用に否定的な理由（複数回答）

男性 (N=17) 女性 (N=22) (%)



(17) 子育ての男女共同のために地域や職場に必要な取組

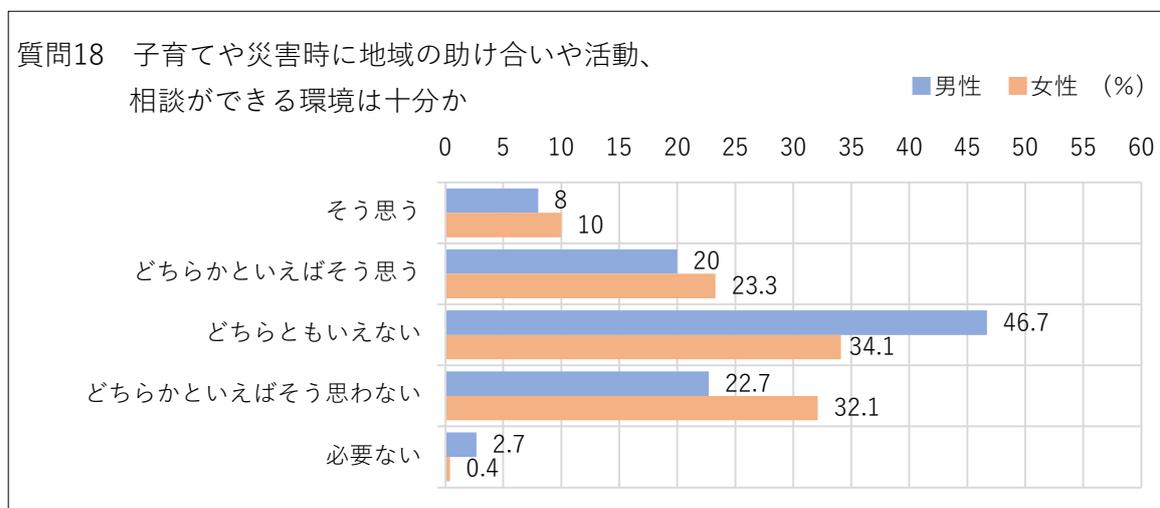


[質問 15-1、15-2、16-1、16-2、17]

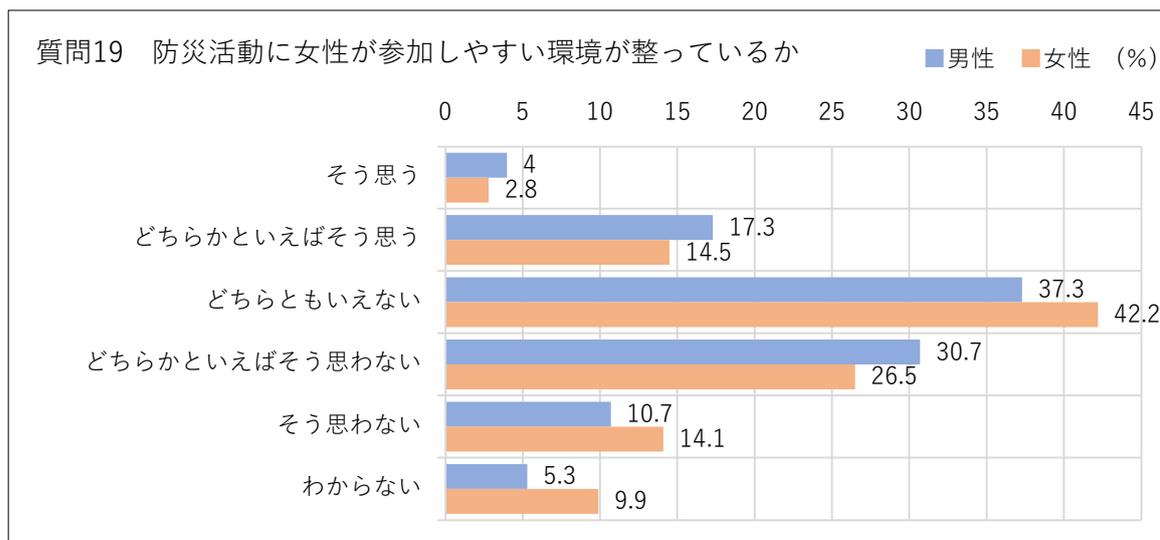
- 30歳未満の若年男性が最も各制度の活用に肯定的という結果が出ました。男性による育児休業や介護休業・休暇等の利用については概ね肯定的であり、年齢層での大きな差はみられません。
- また一方では、30～60代の男性の約4割が育児休業について「利用したいができない」と回答しています。男性の制度利用に否定的な理由については、経済的な問題やスキル不足に次いで「職場の理解が得られない」「周囲に取得した男性がいない」との回答も多く、働き盛りの男性が制度を活用しづらい状況がうかがえます。
- 在宅勤務・テレワークについては「利用したくない」との回答が他の制度より明らかに多く、仕事と家庭の線引きを明確にしたいと考える人もいます。
- 男女がともに子育てをするために、職場の上司や周囲の理解が必要との回答が最も多く、育児休業等各種制度の充実と活用の促進が続きました。また、職場で各種休暇等を利用するためにも人員確保やサポート体制が必要と答えています。
- 男性による育児休業等の制度利用が肯定的に受け止められるようになっており、特に若者にとっては今後ますますこうした制度が当たり前となっていく中、職場の制度理解と環境整備を促進する取組が必要となっています。

5 地域活動について

(18) 地域での助け合い、相談環境の有無



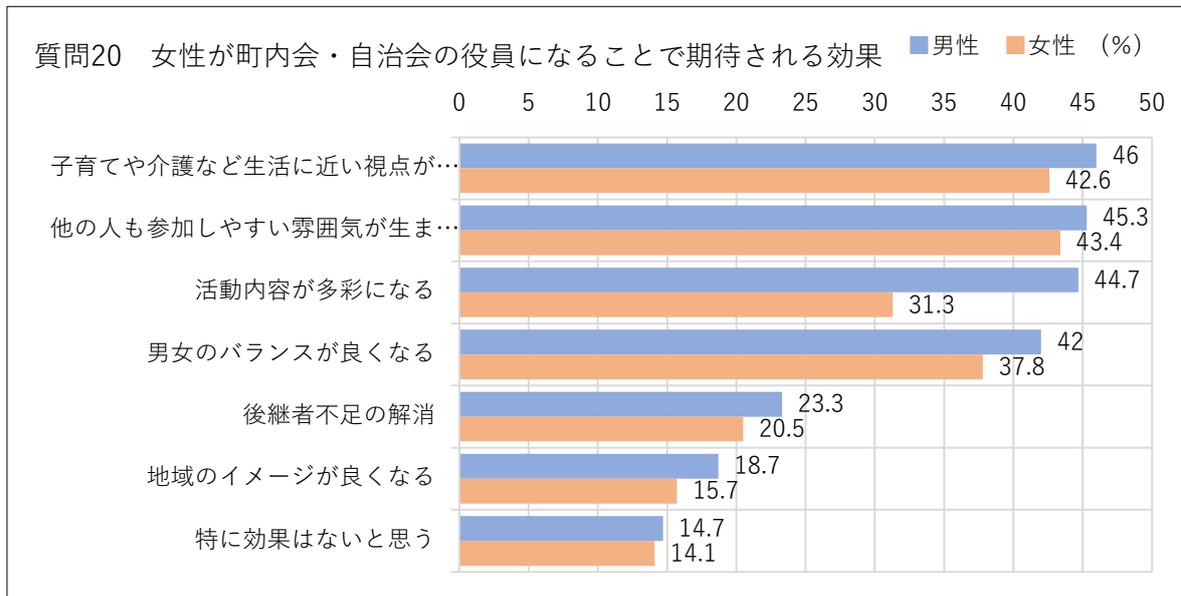
(19) 防災活動への女性の参画のしやすさ



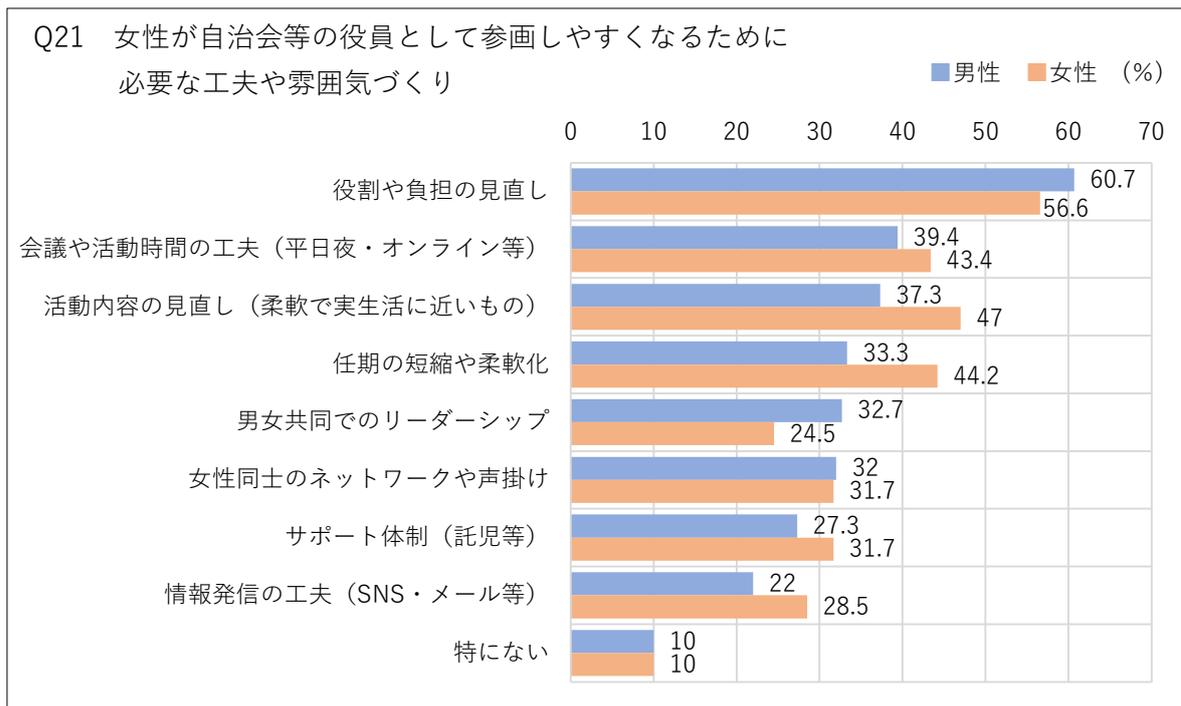
[質問18、19]

- 地域の相談や助け合いの環境、また防災活動への女性の参加しやすさについては、いずれも「どちらともいえない」とする回答が一番多く、「どちらかといえばそう思わない」が続いています。質問13で、地域活動における夫婦の役割分担について「わからない」との回答が多くなったことも併せ、地域活動と関わる機会が限られているために判断できない層が一定数いるものと思われます。

(20) 女性が地域の役員になることの効果



(21) 女性が地域活動に参加しやすくなるために必要なこと



[質問 20、21]

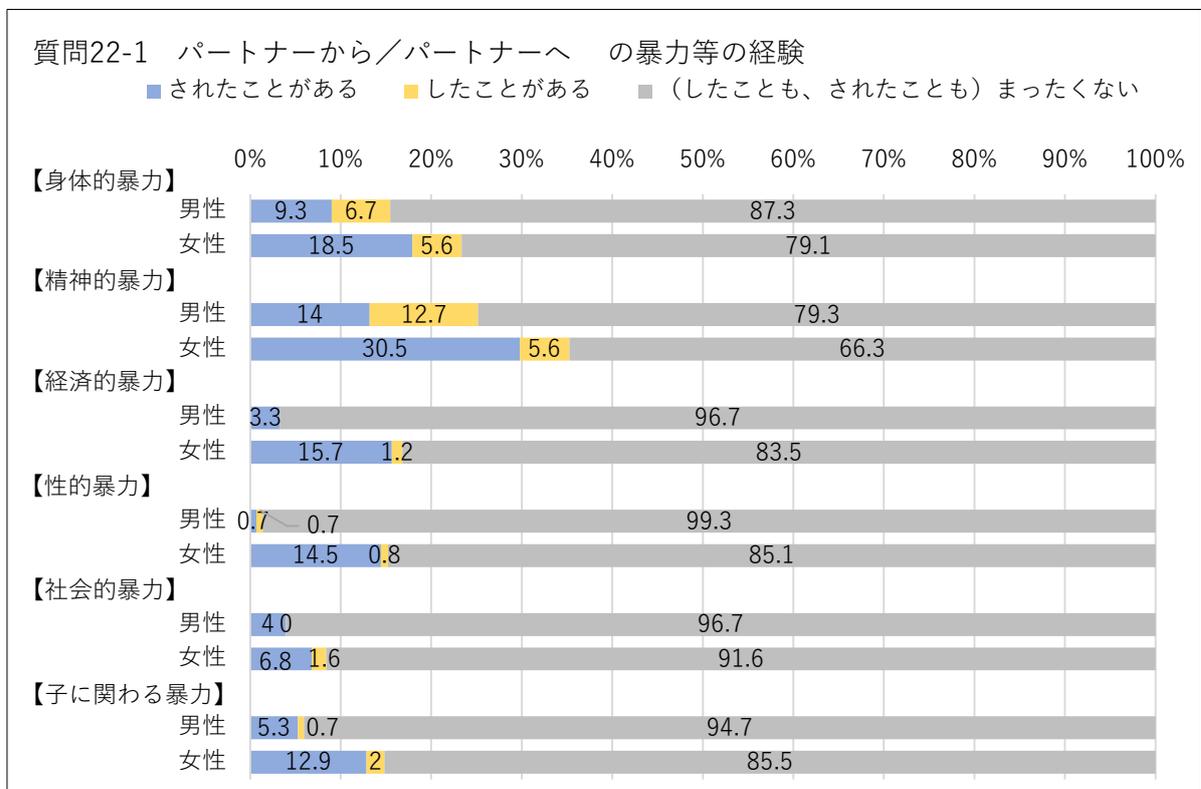
- 女性が地域の役員になることについて、「子育てや介護など生活に近い視点が入る」「他の人も参加しやすい雰囲気が生まれる」「活動内容が多彩になる」「男女のバランスが良くなる」といった、組織や活動の質の向上を期

待する回答が多く、単に人数の問題ではなく、活動内容や雰囲気の変化につながる認識されていることがうかがえます。

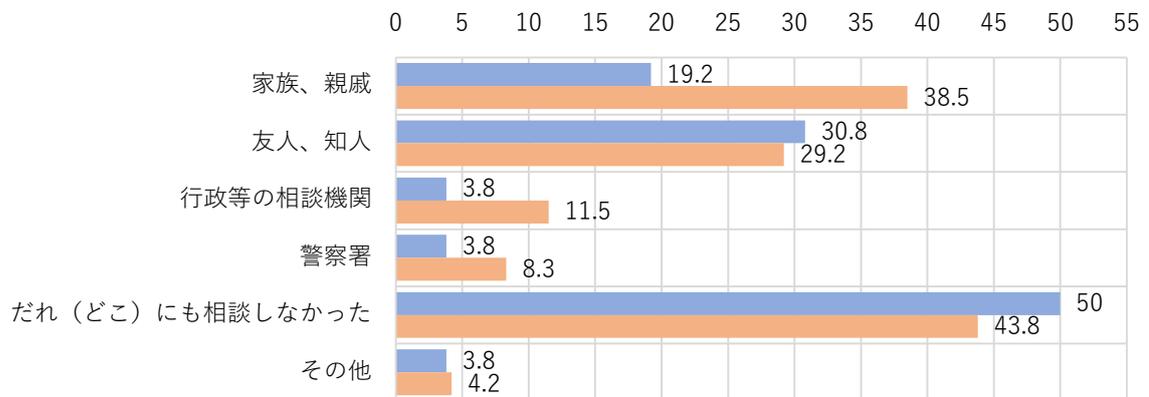
- 一方で、「特に効果はないと思う」との回答もあり、女性の参画による変化を期待していない層が一定程度いることも示されました。
- 地域活動に女性が参画しやすくなるために必要なこととして、5割を超える人が「役割や負担の見直し」を挙げた他、会議の開催方法や活動内容の見直し等が上位となっています。
- 女性の地域活動への参画については多様な意見の反映や組織運営の活性化などが期待されていますが、その一方で、自治会活動には女性の意見があまり反映されていないと感じる女性も多く、地域の担い手確保の意味でも、多様な人材が地域で活躍しやすくなるよう制度や仕組みの見直しを促していく必要があります。

6 DV(ドメスティック・バイオレンス)について

(22) パートナーからの暴力等の経験とその後の対応



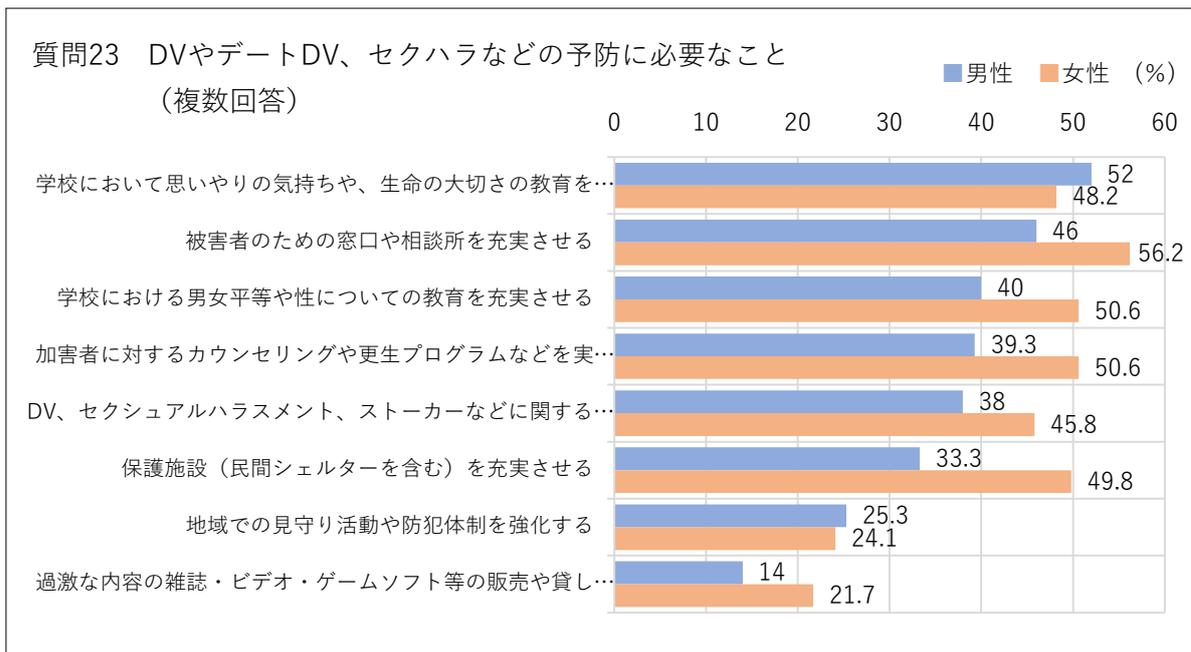
質問22-2 パートナーからの暴力について相談した相手はいるか (複数回答) 男性 (N=26) 女性 (N=96) (%)



質問22-3 DV被害について誰(どこ)にも相談しなかった理由 (複数回答) 男性 (N=16) 女性 (N=48) (%)



(23) DV 予防のために必要な取組

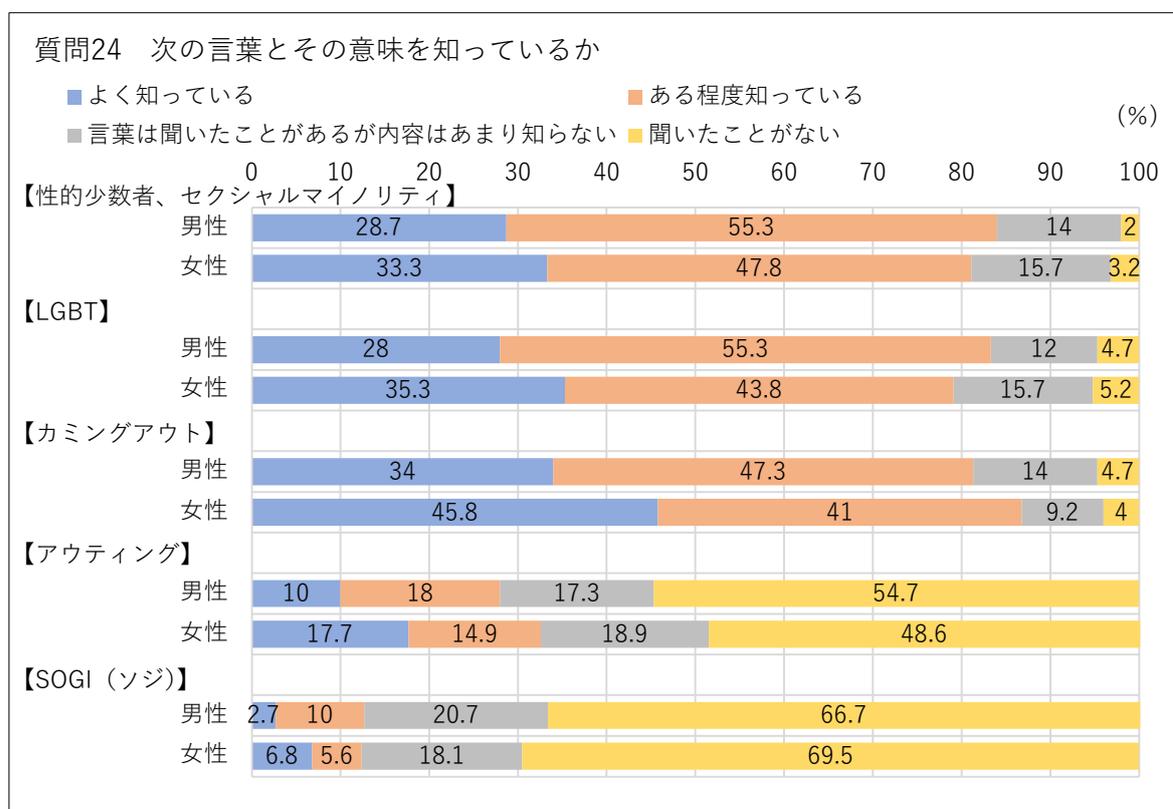


[質問 22-1、22-2、22-3、23]

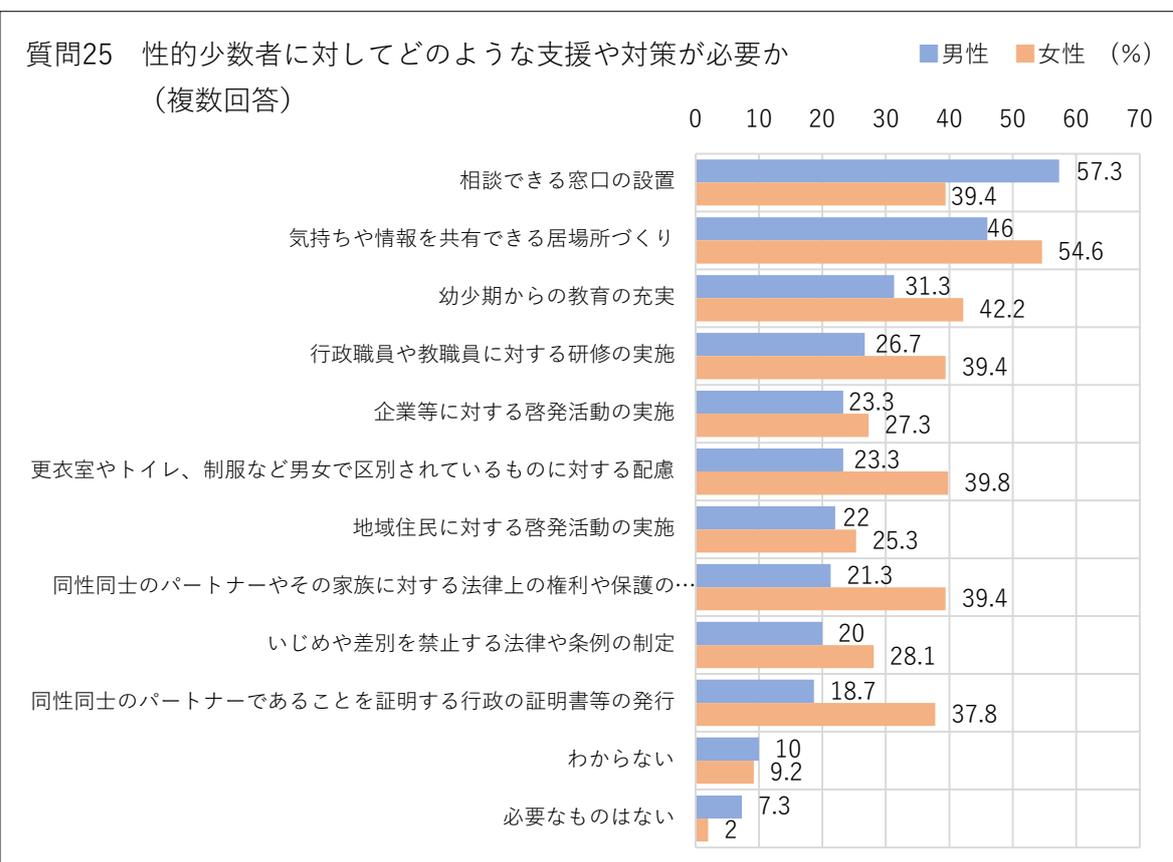
- DV(ドメスティック・バイオレンス)について、「された」「した」経験は、「人格を否定するような暴言、脅迫、無視などの精神的暴力」が男女ともに一番多く、次いで身体的暴力となっています。
- 相談相手は「家族・親戚」が 3 割でしたが、「だれ(どこ)にも相談しなかった」人が 45.5%となっており、前回調査の 34.6%より悪化しています。なお、弁護士や心理カウンセラー、法テラスに相談したとの回答もありました。
- 相談しない理由としては「相談しても解決しない」という認識や心理的ハードルに加え、「どこに相談していいかわからない」との回答もあり、情報が行き届いていないことによって支援や解決につながりにくくなっていると考えられます。
- DV 等の予防のためには、子どもの頃からの教育や被害者のための相談窓口、加害者のためのカウンセリングが必要との回答が多くなっています。その他の自由記述では、家庭での教育とともに、行政や警察の介入や厳罰化を求める回答が多く見られました。
- 精神的暴力の経験が 3 割になるなど、DV は誰にとっても当事者となり得るものであることから、発生防止や相談対応とともに相談の重要性について理解を促すための情報発信の取組が必要です。

7 LGBT 等性的少数者について

(24) 性の多様性に関する用語の認知度



(25) 性的少数者支援のために必要な取組

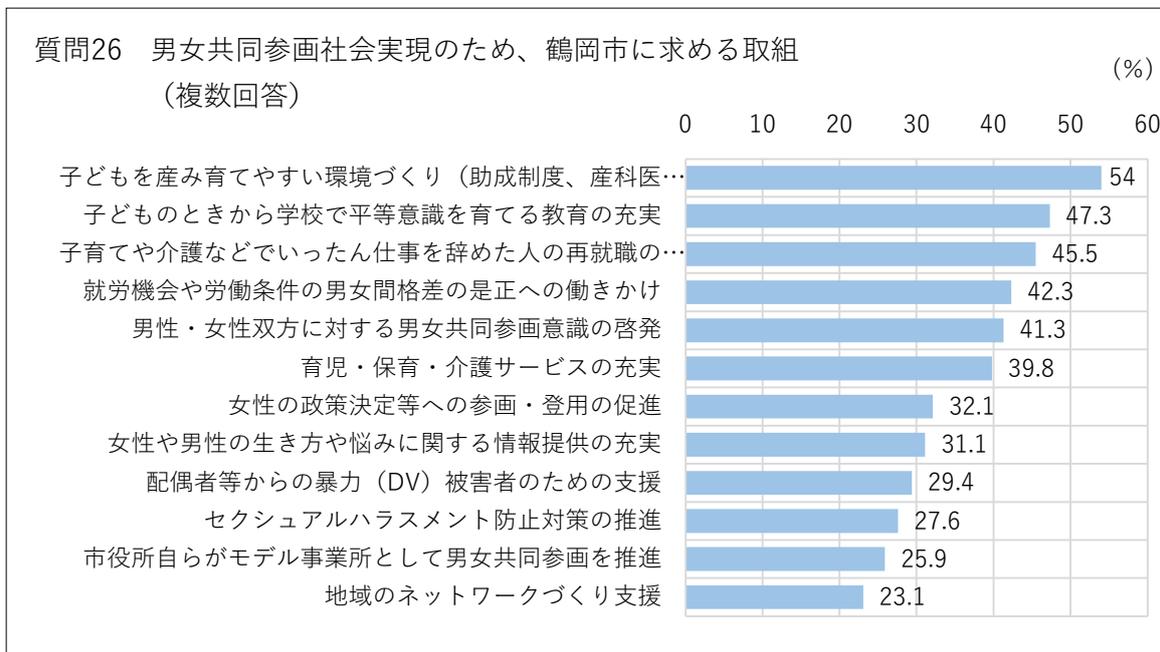


[質問 24、25]

- 性的マイノリティに関する用語の認知状況については、「アウティング」「SOGI(ソジ)」については「聞いたことがない」との回答が多くなっています。全体的に、男女とも認知状況にあまり差がないようです。
- 相談窓口の設置や居場所づくりが必要と回答した人が多く、自分の思いを誰かと共有し、困った時に相談できる場の確保が求められています。
- その他の選択肢については、支援に対する必要性の認識に男女差が生じています。
- また、選択肢以外の自由記述では、「人権教育や個性の尊重は、性的少数者かどうかに関わらず必要」「当事者は必ずしも行政の支援を求めているわけではない」といった趣旨の回答も複数見られました。

8 行政による取組について

(26) 男女共同参画社会実現のために行政に求める取組



[質問 26]

- 男女共同参画社会実現のために市が進めるべき取組は、「子どもを産み育てやすい環境づくり」が 54%と最多でした。次いで平等意識を育てる教育

の充実や、子育て・介護により仕事を辞めた人の再就職の支援が続いています。

- 質問9(女性活躍の推進に関する質問)の結果と同様、具体的な制度や支援サービスの充実が求められています。また、前回調査の結果と比較しても大きな変化が見られないことから、取組の継続と強化が必要です。
- 就労機会・労働条件等における男女の格差や、子育てや介護により仕事を辞めざるを得ない状況が依然としてあることがうかがえ、多様な働き方や職場環境の改善を促進する取組が求められています。

第4章 資料 [調査内容]

鶴岡市男女共同参画に関する市民意識調査

各質問については、令和7年9月1日時点の状況をお答えください。

(1) 最初にあなた自身のことについてお伺いします。次の設問について、当てはまる選択肢を選んでください。

記号	質問	選択肢
	性別	①男性 ②女性 ③その他
	年齢 (令和7年9月1日時点)	① 18歳～19歳 ②20歳～29歳 ③30歳～39歳 ④40歳～49歳 ⑤50歳～59歳 ⑥60歳～64歳 ⑦65歳～69歳 ⑧70歳以上
	現在居住している地区	①旧鶴岡市 ②藤島地域 ③羽黒地域 ④楯引地域 ⑤朝日地域 ⑥温海地域
	職業	①自営業 ②会社経営者、役員 ③正規雇用者 ④非正規雇用者(パート・アルバイト・派遣等) ⑤公務員 ⑥専業主夫・主婦 ⑦無職 ⑧学生 ⑨その他 ()
	(上記で①～④を選んだ方へ) 職業の分野はなんですか	①農林水産業 ②建築・土木業 ③製造業 ④商業・サービス業 ⑤その他 ()
	婚姻関係の有無 (事実婚含む)	①未婚 ②既婚(配偶者あり) ③既婚(離別、死別)
	(上記で②を選んだ方へ) 共働き(内職を含む)ですか	①共働きである ②共働きでない
	お子さんの有無	①いる ②いない
	(上記で①を選んだ方へ) お子さんの就学段階とその人数 ※当てはまるもの全てに○をつけ、人数を記入	①小学校入学前 ____ 人 ②小学生 ____ 人 ③中学生 ____ 人 ④高校生 ____ 人 ⑤大学生、大学院生、短大生、専門学校生 ____ 人 ⑥社会人 ____ 人 ⑦その他 () ____ 人
	世帯の構成	①ひとり暮らし ②1世代(夫婦・パートナーのみ、兄弟姉妹のみ) ③2世代(親と子) ④3世代(親と子と孫) ⑤その他 ()
	出身地	①鶴岡市内 ②庄内地域(鶴岡市除く) ③山形県内(庄内地域除く) ④山形県外
	市外での居住経験	①鶴岡市以外に住んだことはない ②鶴岡市以外の山形県内に住んだ経験がある ③山形県外に住んだ経験がある ④鶴岡市以外の山形県内、山形県外の両方に住んだ経験がある

(2)各質問について、当てはまる選択肢に ○ や ☑、数字を記入してください。

質問番号	質問	選択肢																																																																											
男女共同参画社会について																																																																													
		男女の地位や学校での教育に対する考えや、皆さんの経験について伺います。																																																																											
1	<p>次にあげる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお気持ちに一番近いものを選んでください。</p> <p>※①～⑧それぞれ1つに○</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ア 女性が優遇されている</th> <th>イ どちらかといえば女性が優遇されている</th> <th>ウ 平等</th> <th>エ どちらかといえば男性が優遇されている</th> <th>オ 男性が優遇されている</th> <th>カ わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 家庭生活</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>② 職場（家業、農業等を含む）</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>③ 就職活動の場</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>④ 学校教育の場</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>⑤ 政治の場</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>⑥ 社会活動の場（PTAや地域活動など）</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>⑦ 法律や制度上</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> <tr> <td>⑧ 社会通念、慣習、しきたりなど</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> </tr> </tbody> </table>		ア 女性が優遇されている	イ どちらかといえば女性が優遇されている	ウ 平等	エ どちらかといえば男性が優遇されている	オ 男性が優遇されている	カ わからない	① 家庭生活	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	② 職場（家業、農業等を含む）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	③ 就職活動の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	④ 学校教育の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	⑤ 政治の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	⑥ 社会活動の場（PTAや地域活動など）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	⑦ 法律や制度上	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	⑧ 社会通念、慣習、しきたりなど	ア	イ	ウ	エ	オ	カ												
	ア 女性が優遇されている	イ どちらかといえば女性が優遇されている	ウ 平等	エ どちらかといえば男性が優遇されている	オ 男性が優遇されている	カ わからない																																																																							
① 家庭生活	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
② 職場（家業、農業等を含む）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
③ 就職活動の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
④ 学校教育の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
⑤ 政治の場	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
⑥ 社会活動の場（PTAや地域活動など）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
⑦ 法律や制度上	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
⑧ 社会通念、慣習、しきたりなど	ア	イ	ウ	エ	オ	カ																																																																							
2	<p>次の意見に対してどのように思えますか。あなたのお気持ちに一番近いものを選んでください。</p> <p>※①～⑭それぞれ1つに○</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ア あてはまる</th> <th>イ どちらかといえばあてはまる</th> <th>ウ どちらかといえばあてはまらない</th> <th>エ あてはまらない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 男性は外で働き、女性は家庭を守るべき</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>② 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>③ 家族を（経済的に）養うのは男性の役割だ</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>④ 公的に（国や地域や社会など）重要な決定をする仕事は、女性より男性に適している</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑤ 家事や育児には、男性より女性が適している</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑥ 男性も家事・育児を行うことは、当然である</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑦ できれば、女性も一生働き続けた方がよい</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑧ 妻が勤めていれば、それに見合って、夫（パートナー）も家事を分担すべきだ</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑨ 女性は結婚したら、家事・育児に専念すべきである</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑩ 経済的に自立していれば、あえて結婚する必要はない</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑪ 住んでいる地域は、子育てしやすい社会環境が整っている</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑫ 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくつけた方がよい</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑬ 住んでいる地域は、古くからの考え方やしきたりに縛られることが多い</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑭ 地域活動には積極的に参加していきたい</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> </tbody> </table>		ア あてはまる	イ どちらかといえばあてはまる	ウ どちらかといえばあてはまらない	エ あてはまらない	① 男性は外で働き、女性は家庭を守るべき	ア	イ	ウ	エ	② 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ	ア	イ	ウ	エ	③ 家族を（経済的に）養うのは男性の役割だ	ア	イ	ウ	エ	④ 公的に（国や地域や社会など）重要な決定をする仕事は、女性より男性に適している	ア	イ	ウ	エ	⑤ 家事や育児には、男性より女性が適している	ア	イ	ウ	エ	⑥ 男性も家事・育児を行うことは、当然である	ア	イ	ウ	エ	⑦ できれば、女性も一生働き続けた方がよい	ア	イ	ウ	エ	⑧ 妻が勤めていれば、それに見合って、夫（パートナー）も家事を分担すべきだ	ア	イ	ウ	エ	⑨ 女性は結婚したら、家事・育児に専念すべきである	ア	イ	ウ	エ	⑩ 経済的に自立していれば、あえて結婚する必要はない	ア	イ	ウ	エ	⑪ 住んでいる地域は、子育てしやすい社会環境が整っている	ア	イ	ウ	エ	⑫ 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくつけた方がよい	ア	イ	ウ	エ	⑬ 住んでいる地域は、古くからの考え方やしきたりに縛られることが多い	ア	イ	ウ	エ	⑭ 地域活動には積極的に参加していきたい	ア	イ	ウ	エ
	ア あてはまる	イ どちらかといえばあてはまる	ウ どちらかといえばあてはまらない	エ あてはまらない																																																																									
① 男性は外で働き、女性は家庭を守るべき	ア	イ	ウ	エ																																																																									
② 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ	ア	イ	ウ	エ																																																																									
③ 家族を（経済的に）養うのは男性の役割だ	ア	イ	ウ	エ																																																																									
④ 公的に（国や地域や社会など）重要な決定をする仕事は、女性より男性に適している	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑤ 家事や育児には、男性より女性が適している	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑥ 男性も家事・育児を行うことは、当然である	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑦ できれば、女性も一生働き続けた方がよい	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑧ 妻が勤めていれば、それに見合って、夫（パートナー）も家事を分担すべきだ	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑨ 女性は結婚したら、家事・育児に専念すべきである	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑩ 経済的に自立していれば、あえて結婚する必要はない	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑪ 住んでいる地域は、子育てしやすい社会環境が整っている	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑫ 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくつけた方がよい	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑬ 住んでいる地域は、古くからの考え方やしきたりに縛られることが多い	ア	イ	ウ	エ																																																																									
⑭ 地域活動には積極的に参加していきたい	ア	イ	ウ	エ																																																																									

3	男女共同参画の視点で学校教育を進めるために、どのような取組が必要だと思いますか。 ※当てはまるもの全てに☑	<input type="checkbox"/> ①性別にとらわれず、本人の個性や能力を生かす教育を充実させる <input type="checkbox"/> ②名簿や座席など、学校生活において男女を分ける習慣を改める <input type="checkbox"/> ③日常の学校生活のなかで、男女平等意識を養うような教育を充実させる <input type="checkbox"/> ④男女平等意識を育てるような授業内容の工夫をする <input type="checkbox"/> ⑤男女平等教育のための教材や副読本を取り入れる <input type="checkbox"/> ⑥教職員に対し、男女平等の意識啓発、研修などを行う <input type="checkbox"/> ⑦男女ともに生活と仕事のバランスを考えられるような教育を充実させる <input type="checkbox"/> ⑧性別による役割分担意識を改善する教育を充実させる <input type="checkbox"/> ⑨男女の違いを認め、豊かな人間関係づくりに関する性の教育を充実させる <input type="checkbox"/> ⑩その他 ()																																				
4	子ども時代から現在に至るまで、男らしさ/女らしさについてどのようなことを指摘されたことがありますか。	<input type="checkbox"/> ①言葉遣い <input type="checkbox"/> ②容姿(顔立ち、体つきなど) <input type="checkbox"/> ③服装や身だしなみ <input type="checkbox"/> ④行動の仕方 <input type="checkbox"/> ⑤感情表現(泣く、怒るなど) <input type="checkbox"/> ⑥進学、進路選択 <input type="checkbox"/> ⑦ライフイベント(結婚、出産など) <input type="checkbox"/> ⑧趣味やスポーツ <input type="checkbox"/> ⑨家事・育児・介護 <input type="checkbox"/> ⑩働き方や仕事内容 <input type="checkbox"/> ⑪お金(収入や支出に関すること) <input type="checkbox"/> ⑫指摘されたことはない <input type="checkbox"/> ⑬その他 ()																																				
5	子ども時代に男らしく/女らしくなど言われたことが、その後の生き方に影響していますか。	<input type="checkbox"/> ①影響している <input type="checkbox"/> ②多少影響している <input type="checkbox"/> ③あまり影響していない <input type="checkbox"/> ④影響していない <input type="checkbox"/> ⑤言われたことはない																																				
女性活躍推進について		鶴岡市では、特に若年女性の流出が目立っています。現在の環境が女性にとって活躍しやすいか、またどのような取組が必要か考えを伺います。																																				
6-1	次の分野において、女性の意見や考え方が反映されていると思いますか。 ※①～⑤の項目ごとにア～オの中から1つずつ選んで○	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ア 十分反映され ている</th> <th>イ ある程度反映さ れている</th> <th>ウ あまり反映され ていない</th> <th>エ ほとんど反映さ れていない</th> <th>オ どちらともい えない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 町内会等の自治会</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> </tr> <tr> <td>② 職場</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> </tr> <tr> <td>③ PTA、保護者会</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> </tr> <tr> <td>④ 政治</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> </tr> <tr> <td>⑤ 県や市町村の施策</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> </tr> </tbody> </table>		ア 十分反映され ている	イ ある程度反映さ れている	ウ あまり反映され ていない	エ ほとんど反映さ れていない	オ どちらともい えない	① 町内会等の自治会	ア	イ	ウ	エ	オ	② 職場	ア	イ	ウ	エ	オ	③ PTA、保護者会	ア	イ	ウ	エ	オ	④ 政治	ア	イ	ウ	エ	オ	⑤ 県や市町村の施策	ア	イ	ウ	エ	オ
	ア 十分反映され ている	イ ある程度反映さ れている	ウ あまり反映され ていない	エ ほとんど反映さ れていない	オ どちらともい えない																																	
① 町内会等の自治会	ア	イ	ウ	エ	オ																																	
② 職場	ア	イ	ウ	エ	オ																																	
③ PTA、保護者会	ア	イ	ウ	エ	オ																																	
④ 政治	ア	イ	ウ	エ	オ																																	
⑤ 県や市町村の施策	ア	イ	ウ	エ	オ																																	

ウ または エ を一つ以上選んだ場合は質問6-2へ
なければ質問7へ

6-2	<p>上記で「あまり反映されていない」または「ほとんど反映されていない」と答えた項目があった方にお伺いします。</p> <p>反映されていない理由は何だと思えますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①女性議員が少ない <input type="checkbox"/> ②企業等の管理職に女性が少ない <input type="checkbox"/> ③行政機関の管理職に女性が少ない <input type="checkbox"/> ④県や市町村の審議会、委員会などに女性が少ない <input type="checkbox"/> ⑤自治会長や組合団体、地域組織リーダーに女性が少ない <input type="checkbox"/> ⑥女性自身の意欲や責任感が乏しい <input type="checkbox"/> ⑦男性の意識、理解が足りない <input type="checkbox"/> ⑧社会の仕組みが女性に不利である <input type="checkbox"/> ⑨女性の能力に対する偏見がある <input type="checkbox"/> ⑩その他 ()
7	<p>あなたに娘がいると仮定した場合、娘に対してあなたはどのように考えますか。</p>	<input type="checkbox"/> ①地元に残ることを強くすすめたい <input type="checkbox"/> ②できれば残ってほしい <input type="checkbox"/> ③どちらでもよい <input type="checkbox"/> ④できれば出て行ってほしい <input type="checkbox"/> ⑤出ていくことを強くすすめたい
8	<p>あなたの娘が地元を出ていくと仮定した場合、最も理解できる理由は何ですか。</p>	<input type="checkbox"/> ①自分のやりたい仕事や目指すキャリアのため <input type="checkbox"/> ②高収入を得るため <input type="checkbox"/> ③教育・進学のため <input type="checkbox"/> ④男女共同参画や女性活躍の機会を求めて <input type="checkbox"/> ⑤都市部の利便性のため <input type="checkbox"/> ⑥その他
9	<p>女性の活躍推進の取組のため、どのような情報が特に必要だと感じますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①保育所や幼稚園に関する情報(場所、保育料など)、放課後児童クラブに関する情報(場所、利用料など) <input type="checkbox"/> ②介護・家事の支援サービスに関する情報(内容、利用方法など) <input type="checkbox"/> ③就職・再就職のための職業訓練に関する情報(内容、相談先など) <input type="checkbox"/> ④起業・NPO活動のための情報(支援内容、相談先など) <input type="checkbox"/> ⑤仕事と育児・介護との両立支援制度に関する情報(内容、利用方法など) <input type="checkbox"/> ⑥出産・育児などを終ながら就業を継続している女性のモデル事例に関する情報 <input type="checkbox"/> ⑦積極的に家事・育児に参画する男性のモデル事例に関する情報 <input type="checkbox"/> ⑧ワーク・ライフ・バランスの推進や、働き方の見直しの実践例に関する情報 <input type="checkbox"/> ⑨その他 () <input type="checkbox"/> ⑩わからない
10-1	<p>あなたの地域や職場には「女性活躍推進」の観点から、ロールモデルとなるような人はいますか。</p>	<input type="checkbox"/> ①いる <input type="checkbox"/> ②いない <input type="checkbox"/> ③わからない
10-2	<p>(①いる と答えた人にお聞きします)それはどのような人ですか。</p>	<p>例)共働き夫婦で家事育児を分担し、互いのキャリアを支え合っている家庭 (記述式)</p>
11	<p>地域や職場で「こんな人の活動をもっと知りたい」と思う事例があればお書きください。</p>	<p>例)子育てや介護をしながら柔軟な働きかたをしている上司 子どもから高齢者まで参加できるコミュニティを作っている代表 (記述式)</p>

生活状況について		「仕事」「家庭生活」「地域活動」「個人の時間」に関する皆さんの理想と現状について伺います。																												
12	<p>生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域活動」、「個人の時間」の優先度について、あなたの希望に一番近いものを選んでください。</p> <p>(補足) 地域活動…自治会・町内会活動や社会福祉活動など一定の地域を基礎として市民が主体的に行う活動</p> <p>※当てはまるもの1つに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①「仕事」を優先したい <input type="checkbox"/> ②「家庭生活」を優先したい <input type="checkbox"/> ③「地域活動」を優先したい <input type="checkbox"/> ④「個人の時間」を優先したい <input type="checkbox"/> ⑤「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑥「仕事」と「地域活動」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑦「仕事」と「個人の時間」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑧「家庭生活」と「地域活動」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑨「家庭生活」と「個人の時間」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑩「地域活動」と「個人の時間」をともに優先したい <input type="checkbox"/> ⑪全て均等にしたい <input type="checkbox"/> ⑫わからない																												
13	<p>あなたご自身への質問「婚姻関係の有無」で、<u>②既婚(配偶者あり)</u>を選んだ方にお伺いします。</p> <p>配偶者との役割分担について、現状と理想をお答えください。</p> <p>※①～⑥の中から、あなたの(1)現状、(2)理想をそれぞれ選択</p>	<p>右から当てはまる番号を記入</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>(1)現状</td> <td>(2)理想</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A 仕事 (収入を伴うもの)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>①夫婦がともに担う</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1)現状</td> <td>(2)理想</td> <td>②夫婦がともに担い、夫が中心になる</td> </tr> <tr> <td>B 家事・育児・介護</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>③夫婦がともに担い、妻が中心になる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1)現状</td> <td>(2)理想</td> <td>④夫のみが担う</td> </tr> <tr> <td>C 地域活動</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>⑤妻のみが担う</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⑥わからない</td> </tr> </table>		(1)現状	(2)理想		A 仕事 (収入を伴うもの)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	①夫婦がともに担う		(1)現状	(2)理想	②夫婦がともに担い、夫が中心になる	B 家事・育児・介護	<input type="text"/>	<input type="text"/>	③夫婦がともに担い、妻が中心になる		(1)現状	(2)理想	④夫のみが担う	C 地域活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>	⑤妻のみが担う				⑥わからない
	(1)現状	(2)理想																												
A 仕事 (収入を伴うもの)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	①夫婦がともに担う																											
	(1)現状	(2)理想	②夫婦がともに担い、夫が中心になる																											
B 家事・育児・介護	<input type="text"/>	<input type="text"/>	③夫婦がともに担い、妻が中心になる																											
	(1)現状	(2)理想	④夫のみが担う																											
C 地域活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>	⑤妻のみが担う																											
			⑥わからない																											
14	<p>仕事と、仕事以外の生活との調和がとれるようになるには、どのようなことが必要だと思いますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①時間外労働の縮減や年次有給休暇の取得促進など、職場での働き方の見直し <input type="checkbox"/> ②職場での育児休暇(休業)や介護休暇(休業)、看護休暇が取得しやすい雰囲気づくり <input type="checkbox"/> ③パートから正社員への移行や女性の登用促進など、多様な能力が発揮できる職場環境の整備 <input type="checkbox"/> ④一人ひとりが自分のやりたいことをしっかりと思い描き、自らが仕事と生活の調和がとれたライフスタイルを着実に実践すること <input type="checkbox"/> ⑤家事・育児・介護等の家庭生活への男性の積極的な参画の促進 <input type="checkbox"/> ⑥子どもの頃から男女ともに家庭生活・仕事・地域活動に主体的に関わる意識の醸成 <input type="checkbox"/> ⑦多様な育児・保育・介護サービスの提供 <input type="checkbox"/> ⑧健康づくりや、スポーツ・文化等を身近な地域で楽しめる仕組みづくり <input type="checkbox"/> ⑨部下のワーク・ライフ・バランスやキャリアを適切に管理しながら、組織の業績・結果にも貢献できる経営者・上司(イクボス)が増えること <input type="checkbox"/> ⑩病気等になっても働き続けられる制度や職場環境の整備 <input type="checkbox"/> ⑪その他 () <input type="checkbox"/> ⑫わからない																												

職場環境について		男女ともに働きやすい職場について考えを伺います。																																		
15-1	<p>あなたご自身への質問「職業」で、<u>①～⑤(仕事をしている)</u>を選んだ方にお伺いします。</p> <p>勤めている会社等で、①～⑧の各制度の状況はどのようになっていますか。 また、各制度について、あなたの取得・利用状況をお答えください。</p> <p>※①～⑦それぞれで、選択肢から1つに○</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用したい(した)</th> <th>利用したい(したかった)が、利用できない(できなかった)</th> <th>利用したくない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 育児休業</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>② 介護休業</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>③ 子ども看護休暇</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>④ 介護休暇</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>⑤ 有給の時間休</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>⑥ フレックスタイム制</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> <tr> <td>⑦ 在宅勤務制度・テレワーク</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> </tr> </tbody> </table>		利用したい(した)	利用したい(したかった)が、利用できない(できなかった)	利用したくない	① 育児休業	ア	イ	ウ	② 介護休業	ア	イ	ウ	③ 子ども看護休暇	ア	イ	ウ	④ 介護休暇	ア	イ	ウ	⑤ 有給の時間休	ア	イ	ウ	⑥ フレックスタイム制	ア	イ	ウ	⑦ 在宅勤務制度・テレワーク	ア	イ	ウ		
	利用したい(した)	利用したい(したかった)が、利用できない(できなかった)	利用したくない																																	
① 育児休業	ア	イ	ウ																																	
② 介護休業	ア	イ	ウ																																	
③ 子ども看護休暇	ア	イ	ウ																																	
④ 介護休暇	ア	イ	ウ																																	
⑤ 有給の時間休	ア	イ	ウ																																	
⑥ フレックスタイム制	ア	イ	ウ																																	
⑦ 在宅勤務制度・テレワーク	ア	イ	ウ																																	
15-1	<p>上記で「利用したい(したかった)が、利用できない(できなかった)」を選んだ方にお伺いします。 その制度と理由は何ですか。</p>	(記述式)																																		
16-1	<p>男性が、育児休業や介護休業・休暇を取得することについてどう思いますか。</p> <p>※当てはまるもの1つに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①とった方がよい <input type="checkbox"/> ②どちらかといえばとった方がよい <input type="checkbox"/> ③どちらかといえばとらない方がよい <input type="checkbox"/> ④とらない方がよい <input type="checkbox"/> ⑤わからない																																		
16-2	<p>上記で「<u>③どちらかといえばとらない方がよい</u>」「<u>④とらない方がよい</u>」を選んだ方にお伺いします。</p> <p>そう考えるのはどのような理由ですか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①経済的に苦しくなる <input type="checkbox"/> ②職場の理解が得られない <input type="checkbox"/> ③仕事の評価や配属に影響する <input type="checkbox"/> ④男性より女性がとるべきである <input type="checkbox"/> ⑤住んでいる地域において男性が育児・介護に参加しにくい <input type="checkbox"/> ⑥男性の育児・介護のスキルが乏しい <input type="checkbox"/> ⑦周囲に取得した男性がいない <input type="checkbox"/> ⑧その他()																																		
17	<p>子育てに男女がともに参画できるために、職場で必要だと思う取組をお書きください。</p>	(記述式)																																		

地域活動について		町内会や自治会などの地域活動において、役員が男性に偏りやすいと言われてます。身近な地域の現状について伺います。		
18	子育て時や災害時などにおいて、地域での助け合いや、活動や相談ができる環境は十分だと思いますか。	<input type="checkbox"/> ① そう思う <input type="checkbox"/> ② どちらかといえばそう思う <input type="checkbox"/> ③ どちらともいえない <input type="checkbox"/> ④ どちらかといえばそう思わない <input type="checkbox"/> ⑤ 必要ない		
19	防災活動に女性が参加しやすい環境が整っていると思いますか。 ※当てはまるもの1つに☑	<input type="checkbox"/> ① そう思う <input type="checkbox"/> ② どちらかといえばそう思う <input type="checkbox"/> ③ どちらともいえない <input type="checkbox"/> ④ どちらかといえばそう思わない <input type="checkbox"/> ⑤ そう思わない		
20	女性が町内会・自治会の役員になることで、どのような効果があると思いますか。 ※当てはまるもの全てに☑	<input type="checkbox"/> ① 活動内容が多彩になる <input type="checkbox"/> ② 子育てや介護など生活に近い視点が入る <input type="checkbox"/> ③ 他の人も参加しやすい雰囲気生まれる <input type="checkbox"/> ④ 男女のバランスが良くなる <input type="checkbox"/> ⑤ 後継者不足の解消 <input type="checkbox"/> ⑥ 地域のイメージが良くなる <input type="checkbox"/> ⑦ 特に効果はないと思う		
21	女性が町内会・自治会の役員として活動に参画しやすくなるために、どのような工夫や雰囲気づくりが必要だと思いますか。 ※当てはまるもの全てに☑	<input type="checkbox"/> ① 役割や負担の見直し <input type="checkbox"/> ② 任期の短縮や柔軟化 <input type="checkbox"/> ③ 会議や活動時間の工夫(平日夜・オンライン等) <input type="checkbox"/> ④ サポート体制(託児等) <input type="checkbox"/> ⑤ 女性同士のネットワークや声掛け <input type="checkbox"/> ⑥ 男女共同でのリーダーシップ <input type="checkbox"/> ⑦ 活動内容の見直し(柔軟で実生活に近いもの) <input type="checkbox"/> ⑧ 情報発信の工夫(SNS・メール等) <input type="checkbox"/> ⑨ 特になし		
DV(ドメスティック・バイオレンス)について		パートナーからの暴力や性暴力などについて、現状を伺います。		
22-1	あなたはこれまでに、次のようなことを「パートナーからされた」または「パートナーにした」経験がありますか。 (補足) ここでのパートナーには、配偶者のほか、婚姻届を出していない事実婚、別居中の夫婦、元配偶者、恋人、元恋人、その他の親密な関係にある人を含みます。 ※①～⑥それぞれで当てはまるもの全てに○	A (したことも、されたことも) まったくない	B されたことがある	C したことがある
	① 殴ったり、蹴ったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体的暴力	ア	イ	ウ
	② 人格を否定するような暴言、脅迫、何を言っても無視するなどの精神的暴力	ア	イ	ウ
	③ 生活費を渡さない、借金を強いるなどの経済的暴力	ア	イ	ウ
	④ 見たくないのに、アダルトビデオ等を見せられたり、嫌がっているのに性的行為を強要したり、避妊に協力しないなどの性的暴力	ア	イ	ウ
	⑤ 友人や親、兄弟姉妹に会わせない、外出させない、手紙やメールを勝手に見るなどの社会的暴力	ア	イ	ウ
	⑥ 子どもの前で暴力をふるう、子どもにも悪口を吹き込む、子どもを取り上げると脅すなど、子どもを巻き込んだ暴力	ア	イ	ウ

イ を一つ以上選んだ場合は質問22-2へ
なければ質問23へ

22-2	<p>上記で「<u>されことがある</u>」と答えた項目があった方にお伺いします。</p> <p>そのことについて相談した相手はいますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①家族、親戚 <input type="checkbox"/> ②友人、知人 <input type="checkbox"/> ③行政等の相談機関 <input type="checkbox"/> ④警察署 <input type="checkbox"/> ⑤だれ(どこ)にも相談しなかった <input type="checkbox"/> ⑥その他 ()																														
22-3	<p>上記で、「<u>だれ(どこ)にも相談しなかった</u>」を選んだ方にお伺いします。</p> <p>だれ(どこ)にも相談しなかったのは、なぜですか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①だれ(どこ)に相談してよいかわからなかったから <input type="checkbox"/> ②恥ずかしくて誰にも言えなかったから <input type="checkbox"/> ③相談しても無駄だと思ったから <input type="checkbox"/> ④自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから <input type="checkbox"/> ⑤世間体が悪いから <input type="checkbox"/> ⑥他人を巻き込みたくなかったから <input type="checkbox"/> ⑦他人に知られると、これまでどおりの付き合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから <input type="checkbox"/> ⑧そのことについて思い出したくなかったから <input type="checkbox"/> ⑨自分にも悪いところがあると思ったから <input type="checkbox"/> ⑩相談するほどのことではないと思ったから <input type="checkbox"/> ⑪行政機関等には相談しづらいと感じたから <input type="checkbox"/> ⑫その他 ()																														
23	<p>デートDV(交際相手からの暴力)、DV(配偶者等からの暴力)、セクシュアルハラスメント、ストーカー、性暴力などの行為が社会問題になっています。</p> <p>このような行為を予防し、なくすためには、どうすればよいと思いますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①学校における男女平等や性についての教育を充実させる <input type="checkbox"/> ②学校において思いやりの気持ちや、生命の大切さの教育を充実させる <input type="checkbox"/> ③DV、セクシュアルハラスメント、ストーカーなどに関する啓発をする <input type="checkbox"/> ④被害者のための窓口や相談所を充実させる <input type="checkbox"/> ⑤保護施設(民間シェルターを含む)を充実させる <input type="checkbox"/> ⑥加害者に対するカウンセリングや更生プログラムなどを実施する <input type="checkbox"/> ⑦地域での見守り活動や防犯体制を強化する <input type="checkbox"/> ⑧過激な内容の雑誌・ビデオ・ゲームソフト等の販売や貸し出しを制限する <input type="checkbox"/> ⑨その他 ()																														
LGBT等性的少数者について		人の性のあり方に関する皆さんの考えを伺います。																														
	<p>次の①～⑤の言葉と意味について、知っていますか。</p> <p>※①～⑤それぞれ1つに○</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ア よく知っている</th> <th>イ ある程度知っている</th> <th>ウ 言葉は聞いたことがあるが内容はあまり知らない</th> <th>エ 聞いたことがない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① セクシュアル・マイノリティ (性的少数者、性的マイノリティ)</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>② LGBT (エルジービーティー)</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>③ カミングアウト</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>④ アウティング</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> <tr> <td>⑤ SOGI (ソジ)</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> </tr> </tbody> </table>		ア よく知っている	イ ある程度知っている	ウ 言葉は聞いたことがあるが内容はあまり知らない	エ 聞いたことがない	① セクシュアル・マイノリティ (性的少数者、性的マイノリティ)	ア	イ	ウ	エ	② LGBT (エルジービーティー)	ア	イ	ウ	エ	③ カミングアウト	ア	イ	ウ	エ	④ アウティング	ア	イ	ウ	エ	⑤ SOGI (ソジ)	ア	イ	ウ	エ
	ア よく知っている	イ ある程度知っている	ウ 言葉は聞いたことがあるが内容はあまり知らない	エ 聞いたことがない																												
① セクシュアル・マイノリティ (性的少数者、性的マイノリティ)	ア	イ	ウ	エ																												
② LGBT (エルジービーティー)	ア	イ	ウ	エ																												
③ カミングアウト	ア	イ	ウ	エ																												
④ アウティング	ア	イ	ウ	エ																												
⑤ SOGI (ソジ)	ア	イ	ウ	エ																												
24	<p><参考></p> <p>[セクシュアル・マイノリティ] 同性愛者、両性愛者、トランスジェンダーやその他の多様な性自認や性的指向を持つ人</p> <p>[LGBT] L…レズビアン:女性の同性愛者、G…ゲイ:男性の同性愛者、B…バイセクシュアル:両性愛者、T…トランスジェンダー:身体的性と性自認の不一致に対する違和など ※これらの頭文字を合わせた言葉</p> <p>[カミングアウト] 今まで公にしていなかった自らの性的指向等を表明すること</p> <p>[アウティング] 本人の了解を得ずに、公にしていけない性的指向等の秘密を暴露すること</p> <p>[SOGI] 性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字を合わせた言葉</p>																															

25	<p>性的少数者の方に対して、どのような支援や対策が必要だと思いますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①相談できる窓口の設置 <input type="checkbox"/> ②気持ちや情報を共有できる居場所づくり <input type="checkbox"/> ③いじめや差別を禁止する法律や条例の制定 <input type="checkbox"/> ④行政職員や教職員に対する研修の実施 <input type="checkbox"/> ⑤企業等に対する啓発活動の実施 <input type="checkbox"/> ⑥地域住民に対する啓発活動の実施 <input type="checkbox"/> ⑦幼少期からの教育の充実 <input type="checkbox"/> ⑧更衣室やトイレ、制服など男女で区別されているものに対する配慮 <input type="checkbox"/> ⑨同性同士のパートナーであることを証明する行政の証明書等の発行 <input type="checkbox"/> ⑩同性同士のパートナーやその家族に対する法律上の権利や保護の規程等 <input type="checkbox"/> ⑪必要なものはない <input type="checkbox"/> ⑫わからない <input type="checkbox"/> ⑬その他 ()
行政による取組について		
26	<p>男女共同参画社会の実現のために、鶴岡市としてどのような取組を進めるとよいと思いますか。</p> <p>※当てはまるもの全てに☑</p>	<input type="checkbox"/> ①女性や男性の生き方や悩みに関する情報提供の充実 <input type="checkbox"/> ②あらゆる分野への女性の積極的な参加の促進 <input type="checkbox"/> ③行政の政策決定などへの女性の参画、登用の促進 <input type="checkbox"/> ④男女双方に対しての意識啓発、学習機会の充実 <input type="checkbox"/> ⑤子どものときから、学校で平等意識を育てる教育の充実 <input type="checkbox"/> ⑥就労機会や労働条件の男女格差を解消するための働きかけ <input type="checkbox"/> ⑦子育てや介護などでいったん仕事を辞めた人の再就職の支援 <input type="checkbox"/> ⑧鶴岡市が男女共同参画のモデル事業所として行動 <input type="checkbox"/> ⑨育児・保育・介護サービスの充実 <input type="checkbox"/> ⑩子どもを産み育てやすい環境づくり(助成制度、産科医の充実等)の促進 <input type="checkbox"/> ⑪地域におけるネットワークづくりやネットワーク活動に対する支援 <input type="checkbox"/> ⑫配偶者等からの暴力被害者への支援、セクハラ防止対策の働きかけ <input type="checkbox"/> ⑬その他 ()

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。